iPod

機能ガイド

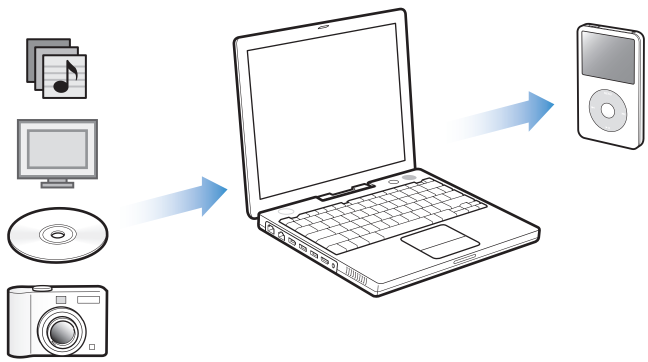
目次

iPod の基本

1

このたびは iPod をご購入いただき、ありがとうございます。このセクションでは、iPod の機能、コントロールの使用方法などについて説明します。

iPod を使用するには、音楽、ビデオ、写真、およびその他のファイルをお使いのコンピュータに置いてから、iPod にダウンロードします。

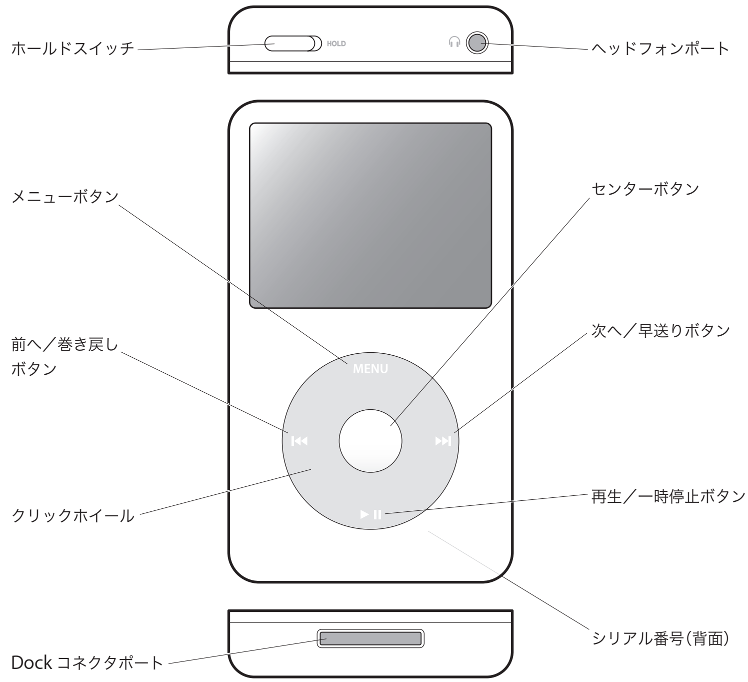


iPod は、単なる音楽用プレーヤーではありません。iPod を使えば、次のことが可能です：

- 曲、ビデオ、およびデジタルフォトを保管し、持ち歩いて聴いたり見たりする
- Podcast（インターネット経由で配布される、ダウンロード可能なラジオ形式の番組）を聴く
- オプションの iPod AV ケーブルを使って、ビデオを iPod やテレビで観る
- オプションのiPod AVケーブルを使って、写真をiPodやテレビでBGM付きスライドショーとして見る
- iTunes Music Store または audible.com から購入したオーディオブックを聴く
- iPod を外部ディスクとして使用して、ファイルやその他のデータを保存またはバックアップする
- お使いのコンピュータのアドレスデータ、カレンダー、および To Do リストの情報を同期させる
- ゲームで遊ぶ、メモを保管する、アラームをセットする、など

iPod 各部の説明

iPod のすべてのコントロールです：



iPod のコントロールを使用する

iPod のコントロールは使いやすい場所にあります。iPod の電源を入れるときは、いずれかのボタンを押します。メインメニューが表示されます。



クリックホイールと「センター」ボタンを使用すると、画面のメニューの操作、曲の再生、設定の変更、および情報の表示を行うことができます。クリックホイール内を親指で軽く触れて動かして、メニュー項目を選択します。項目を選択するときは、「センター」ボタンを押します。前のメニューに戻るときは、クリックホイールの「メニュー」ボタンを押します。

iPod のコントロールを使って実行できるその他の操作について、次の表にまとめてあります。

操作	手順
iPod をリセットする (iPod が応答しない場合)	ホールドスイッチをホールドに設定してから、もう一度オフにします。「メニュー」ボタンと「センター」ボタンを同時に押し、Apple ロゴが表示されるまで、6 秒以上押し続けます。
iPod の電源を入れる	いずれかのボタンを押します。
iPod の電源を切る	「再生／一時停止」ボタン（▶❚❚）を押し続けます。
バックライトを点灯する	いずれかのボタンを押すか、クリックホイールを使います。
iPod のボタンを一時的に使用できないようにする （誤って操作ボタンを押してしまうのを防ぎます）	ホールドスイッチをホールドに切り替えます（オレンジ色のバーが見えます）。
メニュー項目を選択する	目的の項目までスクロールし、「センター」ボタンを押します。
前のメニューに戻る	「メニュー」ボタンを押します。
メインメニューに直接移動する	「メニュー」ボタンを押し続けます。
曲をブラウズする	メインメニューで「ミュージック」を選択します。
ビデオをブラウズする	メインメニューで「ビデオ」を選択します。
曲やビデオを再生する	目的の曲やビデオを選択し、「センター」または「再生／一時停止」（▶❚❚）ボタンを押します。曲やビデオを再生するには、iPod をコンピュータから取り出す必要があります。
曲やビデオを一時停止する	「再生／一時停止」ボタン（▶❚❚）を押します。または、ヘッドフォンを外します。
音量を調節する	「再生中」の画面が表示されているときに、クリックホイールを使用します。
リスト内のすべての曲を再生する	目的のリストのタイトル（アルバムのタイトル、プレイリストのタイトルなど）を選択し、「再生／一時停止」ボタン（▶❚❚）を押します。
すべての曲をランダムな順序で再生する	メインメニューで「曲をシャッフル」を選択します。
曲やビデオの中の好きな場所に移動する	「再生中」画面が表示されているときに、「センター」ボタンを押してスクラブバーを表示してから、曲またはビデオの中の好きな場所までスクロールします。
次の曲やビデオ、もしくはオーディオブックや Podcast の次のチャプタに移動する	「次へ／早送り」ボタン（▶▶❚）を押します。
曲またはビデオの始めから再生する	「前へ／巻き戻し」ボタン（❚◀◀）を押します。
前の曲やビデオ、もしくはオーディオブックや Podcast の前のチャプタを再生する	「前へ／巻き戻し」ボタン（❚◀◀）を 2 回押します。
曲を早送りする／巻き戻す	「次へ／早送り」ボタン（▶▶❚）または「前へ／巻き戻し」ボタン（❚◀◀）を押し続けます。
曲を「On-The-Go」プレイリストに追加する	目的の曲を選択し、曲のタイトルが点滅するまで「センター」ボタンを押し続けます。

クリックホールの音を切る

メニュー項目をスクロールするとクリック音が聞こえて、クリックホイールが機能していることが分かります。好みに応じて、クリックホイールの音を切ることができます。

クリックホイールの音を切るには：

- 「設定」を選択し、「クリッカー」を「オフ」に設定します。

  クリックホイールの音を入に戻すには、「クリッカー」を「オン」に設定します。

iPod のコントロールを使用できないようにする

誤って iPod の電源が入ったり、コントロールが有効になるのを防ぐため、ホールドスイッチを使ってコントロールを一時的に使えなくすることができます。

- ホールドスイッチをホールドの位置に切り替えます。



iPod のメニューを使用する

iPod の電源を入れると、メインメニューが表示されます。メニュー項目を選択して、機能を実行したり、ほかのメニューに移動したりします。画面の上部あたりにある状況アイコンには、iPod の設定が示されます。



表示項目	機能
ロックアイコン	ロックアイコンは、ホールドスイッチ（iPod の上部にあります）がホールドに設定されているときに表示されます。このスイッチがホールドに設定されているときには、iPod のコントロールは使用できません。
メニュータイトル	現在のメニューのタイトルを表示します。
再生状況	曲が再生されている場合には、再生アイコン（▶）が表示されます。曲が一時停止している場合には、一時停止アイコン（❚❚）が表示されます。
バッテリー状況	バッテリーアイコンには、おおよそのバッテリー残量が表示されます。バッテリーの充電中は、このアイコンが動きます。
メニュー項目	メニュー項目をスクロールするときは、クリックホイールを使います。項目を選択するときは、「センター」ボタンを押します。メニュー項目の横にある矢印は、この項目を選択すると、さらにメニューが表示されることを示しています。

メインメニューの項目を追加する／取り除く

よく使用する項目を iPod のメインメニューに追加することができます。たとえば、メインメニューに「曲」の項目を追加すると、「ミュージック」を選択しなくても「曲」を選択できるようになります。

メインメニューの項目を追加または取り除くには：

- 「設定」＞「メインメニュー」と選択します。

バックライトタイマーを設定する

ボタンを押したり、クリックホイールを使用したりしたときに、バックライトを一定の時間だけ点灯して画面を明るくするように設定できます。デフォルトは 10 秒に設定されています。

- 「設定」＞「バックライトタイマー」と選択し、自動的にバックライトを消すまでの時間を選択します。

バックライトタイマーを設定しなくても、いずれかのボタンを押すか、クリックホイールを使うことによって、バックライトを好きなときに点灯できます。ただし、数秒すると、バックライトは自動的に消えます。

iPod を接続する／接続解除する（取り外す）

iPod をコンピュータに接続して、音楽、ビデオ、写真、およびファイルのダウンロード、また、バッテリーの充電ができます。完了したら、iPod を取り外します。

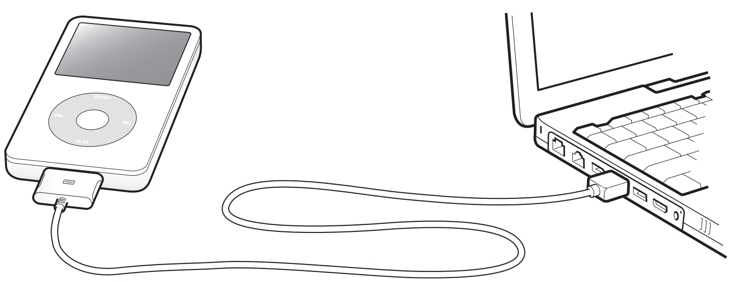
iPod を接続する

iPod をコンピュータに接続するには：

- 同梱のUSB 2.0ケーブル用iPod Dockコネクタをコンピュータの高電力型USBポートに接続してから（USB 2.0 ポートをお勧めします）、もう一方の端を iPod に接続します。

iPod Dock を使用する場合は、コンピュータの高電力型USB ポートに適切なケーブルを接続し、もう一方の端を Dock に接続してから、iPod を Dock にセットします。

参考：キーボード上の USB ポートでは十分な電力が得られません。iPod はお使いのコンピュータの USB ポートに接続する必要があります。



デフォルトの設定では、iPod をコンピュータに接続すると、曲が自動的に転送されます。自動ダウンロードが完了すると、iPod を取り外すことができます。

iPod を別のコンピュータに接続したときに、曲を自動的にアップデートするよう設定されている場合は、音楽がダウンロードされる前に「iTunes」がプロンプトを出します。「はい」をクリックすると、iPod 上にすでにある曲およびその他のオーディオファイルが消去され、iPod が接続されているコンピュータ上の曲およびその他のオーディオファイルに置き換わります。iPod に音楽をダウンロードする方法、および複数のコンピュータで iPod を使用する方法の詳細については、14 ページの第 2 章「音楽の機能」を参照してください。

参考：バッテリーの充電中に曲をダウンロードできます。

iPod の接続を解除する

iPod の画面を見れば、iPod を取り外せるかどうかがすぐに分かります。

重要：「接続を解除しないでください。」というメッセージが表示されているときは、iPod を取り外さないでください。iPod 上のファイルが壊れてしまう可能性があります。このメッセージが表示されているときは、取り外す前に、iPod の取り出し操作を行う必要があります。





メインメニューまたは大きいバッテリーアイコンが表示されている場合は、コンピュータから iPod を取り外すことができます。



重要：このメッセージが表示された場合は、iPod を取り出してからコンピュータから取り外す必要があります。

曲を手動でアップデートするように iPod を設定している場合（23 ページの「iPod を手動でアップデートする」を参照）、またはディスクとして使用するように iPod を設定している場合（47 ページの「iPod を外部ディスクとして使用する」を参照）、iPod を取り外す前に取り出す必要があります。

iPod を取り出すには：

- 「iTunes」のソースリストの iPod の横にある「取り出し」ボタン（⏏）をクリックします。

  Mac を使用している場合は、iPod のデスクトップアイコンを「ゴミ箱」にドラッグして iPod を取り出すこともできます。

  Windows PC を使用している場合は、Windows システムトレイで「ハードウェアを安全に取り外す」アイコンを選択し、お使いの iPod を選択することによって、iPod を取り出すことができます。

iPod の接続を解除するには：

- Dock コネクタの両側を押しながら、iPod からケーブルを取り外します。iPod が Dock にセットされている場合は、そのまま取り外します。



iPod からコネクタを外すときは、両側のボタンを押しながら引き抜きます。

iPod バッテリーについて

iPod には、ユーザには交換できないバッテリーが内蔵されています。iPod を最適にお使いいただくために、はじめてお使いになるときには、iPod のディスプレイの右上隅にあるバッテリーアイコンが完全に充電されたことを示す状態になるまで、バッテリーを 4 時間ほど充電してください。iPod をしばらく使用しなかった場合、バッテリーの充電が必要になることがあります。

iPod のバッテリーは、約 2 時間で 80％充電されます。完全に充電するには、約 4 時間かかります。iPod の充電中に、ファイルのダウンロードや音楽の再生をしたり、ビデオを観たり、またはスライドショーの表示を行うと、さらに時間がかかることもあります。

iPod のバッテリーを充電する

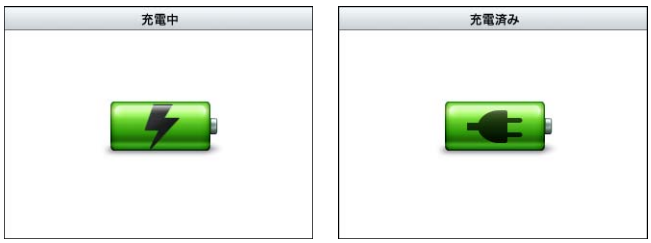
iPod のバッテリーは以下の 2 つの方法で充電できます：

- iPod をコンピュータに接続します。
- iPod USB Power Adapter（iPod USB 電源アダプタ） を使用します（別売です）。

コンピュータを使ってバッテリーを充電するには：

- iPodをお使いのコンピュータの高電力型USBポートに接続します。コンピュータの電源が入っていて、スリープモードになっていない必要があります（一部のモデルの Macintosh では、スリープモードでも iPod を充電できます）。

iPod の画面のバッテリーアイコンに稲妻が表示されている場合、 そのバッテリーは充電中です。プラグが表示されている場合、そのバッテリーは完全に充電されています。



稲妻もプラグも表示されない場合は、iPod が高電力型 USB ポートに接続されていない可能性があります。コンピュータの別の USB ポートで試してください。

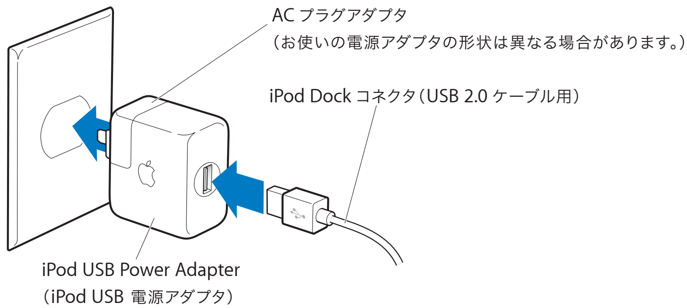
重要：iPod の電力が非常に少ないときは、ディスプレイがオンになるまでに、最大で 30 分間の充電が必要になることがあります。

お使いのコンピュータから離れているときに iPod を充電したい場合、iPod USB Power Adapter（iPod USB 電源アダプタ）を購入できます。

iPod USB 電源アダプタ（別売）を使ってバッテリーを充電するには：

1. AC プラグアダプタを電源アダプタに接続します（すでに接続されている場合もあります）。
2. USB 2.0 ケーブル用 iPod Dock コネクタを電源アダプタに接続し、ケーブルのもう一方の端子を iPod に接続します。

3 電源アダプタのプラグをコンセントに差し込みます。



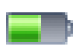
警告：プラグをコンセントに差し込む前に、電源アダプタが完全に組み立てられていることを確認してください。

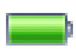
参考：オプションの FireWire ケーブル用 iPod Dock コネクタを持っている場合は、iPod をお使いのコンピュータの FireWire ポート、またはプラグをコンセントに接続した iPod 電源アダプタ（FireWire ポートと使用）に接続することもできます。バッテリーの充電用にのみ FireWire ポートを使用することができます。曲やほかのファイルを iPod にダウンロードする場合には使用できません。

バッテリーの状態を理解する

iPod を電源に接続していないときは、iPod の画面の右上隅のバッテリーアイコンを見れば、おおよそのバッテリー残量を確認できます。


バッテリーの充電量は 20%未満です


バッテリーは半分くらい充電されています


バッテリーは完全に充電されています

iPod を電源に接続すると、バッテリーアイコンが変化して、充電中であること、または完全に充電されていることを確認できます。


バッテリーは充電中です（稲妻）


バッテリーは完全に充電されています（プラグ）

完全に充電される前でも、コンピュータから取り外して、iPod を使用することができます。

参考：充電式のバッテリーに充電できる回数は限られているため、その回数を超えた場合は、バッテリーを交換する必要があります。バッテリーの寿命と充電回数は、使用方法と設定によって異なります。詳しくは、www.apple.com/jp/batteries を参照してください。

音楽の機能

2

iPod を使って、好きな場所に音楽およびオーディオコレクションを持ち出すことができます。このセクションでは、音楽をダウンロードして iPod で再生する方法について説明します。

iPod を使うときには、曲、オーディオブック、ビデオ、および Podcast（ラジオ形式のオーディオ番組）をコンピュータに読み込んでから、それらを iPod にダウンロードします。この操作に含まれる手順について、詳しく説明していきます：

- 音楽を手持ちの CD コレクション、ハードディスク、または iTunes Music Store（「iTunes」の一部で、一部の国でのみ利用可能です）から、コンピュータの「iTunes」アプリケーションに読み込みます。
- 必要に応じて、音楽やその他のオーディオを並べ替えてプレイリストを作成します。
- プレイリスト、曲、オーディオブック、ビデオ、および Podcast を iPod にダウンロードします。
- 音楽を再生したり、その他のオーディオを持ち歩いて聴いたりします。

iTunes について

「iTunes」は、iPod と一緒に使用する音楽アプリケーションです。iPod をコンピュータに接続すると、「iTunes」が自動的に開きます。



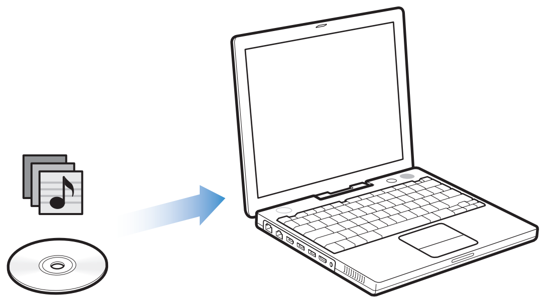
このガイドでは、「iTunes」を使って、曲、その他のオーディオ、およびビデオをコンピュータにダウンロードする方法、並べ替えてプレイリストと呼ばれるリストを作成する方法、iPod にダウンロードする方法、および iPod の設定を調整する方法について説明します。

「iTunes」にはほかにも多くの機能があります。たとえば、標準の CD プレーヤーで再生する自分だけの CD を作成したり（コンピュータに CD-R ドライブが装備されている場合）、ストリーミング・インターネット・ラジオを聴いたり、ビデオを観たり、動的な「パーティーシャッフル」プレイリストを作成したり、「iMix」と呼ばれるプレイリストを iTunes Music Store に公開したり、好みの順で曲にレートを付けたりすることができます。

「iTunes」のこれらの機能の使用方法について詳しいことを知りたいときは、「iTunes」を開き「ヘルプ」＞「iTunes & Music Store ヘルプ」と選択してください。

コンピュータに音楽を読み込む

iPod で音楽を聴くときは、まずお使いのコンピュータ上の「iTunes」にその音楽を読み込む必要があります。



iTunes に音楽を読み込むには、3 つの方法があります：

- オーディオ CD から音楽を読み込む。
- iTunes Music Store からオンラインで音楽、オーディオブック、およびビデオを購入したり Podcast をダウンロードする。
- すでにコンピュータ上にある音楽を「iTunes」の音楽ライブラリに追加する。

オーディオ CD から iTunes に音楽を読み込む

CD からコンピュータに音楽を読み込むには、以下の手順を行います。

オーディオ CD から iTunes に音楽を読み込むには：

1 コンピュータに CD を挿入し、「iTunes」を開きます。

インターネットに接続している場合は、CD に収録されている曲の名前が自動的にインターネットから取得され、ウインドウに表示されます。



インターネットに接続しているのに、名前が自動的に取得されない場合は、「詳細」＞「CD トラック名を取得」と選択します。

インターネットに接続していない場合は、CD に収録されている曲の名前を手動で入力できます。詳しくは、17 ページの「曲の名前やその他の詳細を入力する」を参照してください。

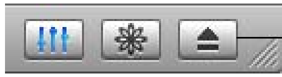
入力された曲の情報を使って、「iTunes」または iPod 上で、タイトル、アーティスト、アルバムなどで曲をブラウズできます。

2 CD から読み込みたくない曲がある場合は、その曲の横にあるチェックマークをクリックして外します。

3 「読み込み」（Mac OS X の場合）または「インポート」（Windows の場合）ボタンをクリックします。「iTunes」ウインドウの上部の表示領域に、各曲の読み込みにかかる時間が表示されます。



4 CD を取り出すには、「取り出し」ボタンをクリックします。



5 ほかの CD からも曲を読み込みたい場合は、これらの手順を繰り返します。

曲の名前やその他の詳細を入力する

CD に収録されている曲のタイトルやその他の情報を手動で入力するには：

1 CD の最初の曲を選択し、「ファイル」＞「情報を見る」と選択します。

2 「情報」をクリックします。

3 曲の情報を入力します。

4 「次へ」をクリックして、次の曲の情報を入力します。

歌詞を追加する

「iTunes」に曲の歌詞を手入力するか、標準テキストのフォーマットで保存されたソースからコピー＆ペーストすると、iPod で曲の再生中にその曲の歌詞を表示できます。

「iTunes」に歌詞を入力またはペーストするには：

1 曲を選び、「ファイル」＞「情報を見る」と選択します。

2 「歌詞」をクリックします。

3 テキストボックスに、歌詞を手入力するか、別の場所からコピーした歌詞をペーストします。

4 「OK」をクリックします。

iPod で歌詞を表示する方法について詳しくは、30 ページの「歌詞を iPod に表示する」を参照してください。

iTunes Music Store を使って曲を購入する／ Podcast をダウンロードする

インターネットに接続している場合は、iTunes Music Store を使って、曲、アルバム、オーディオブック、およびビデオを、オンラインで簡単に購入してダウンロードできます。Podcast（ラジオ形式のオーディオ番組）を登録してダウンロードすることもできます。

iTunes Music Store からオンラインで音楽を購入するときは、「iTunes」で Apple アカウントを設定してから、目的の曲を探して購入します。Apple アカウントをすでに持っている場合、または AOL（America Online）アカウントを持っている場合は、そのアカウントを使って Music Store にサインインし、曲を購入できます（このオプションは一部の国でのみ利用可能です）。

参考：Podcast をダウンロード、もしくは登録するのに、iTunes Music Store アカウントは必要ありません。

iTunes Music Store にサインインするには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで「Music Store」をクリックします。

2 「アカウント」フィールドをクリックし、画面の指示に従って Apple アカウントを設定するか、お持ちの Apple アカウントまたは AOL アカウントの情報を入力します。

曲、オーディオブック、ビデオ、および Podcast を検索するには：

iTunes Music Store で、目的のアルバム、曲、アーティストをブラウズまたは検索できます。「iTunes」を開き、ソースリストで「Music Store」をクリックします。

- iTunes Music Store でブラウズを行うときは、Music Store の左上にある「ジャンルを選ぶ」ポップアップメニューから音楽ジャンルを選択し、中央または右側に表示されるアルバムまたは曲の 1 つをクリックするか、ウインドウの右上にある「ブラウズ」ボタンをクリックします。
- Podcast をブラウズするときは、iTunes Music Store のメインページの左側にある Podcast へのリンクをクリックします。
- ビデオをブラウズするときは、iTunes Music Store のメインページの左側にあるビデオへのリンクをクリックします。
- iTunes Music Store で検索を行うときは、検索フィールドにアルバム、曲、アーティスト、または作曲者の名前を入力します。
- 検索結果を絞り込むときは、検索フィールドに何か入力し、キーボードの Return キーまたは Enter キーを押した後、検索バー内のボタンをクリックします。たとえば、曲のタイトルに絞り込むには、「曲名」ボタンをクリックします。
- 複数の項目を組み合わせて検索するときは、「Music Store」ウインドウで「パワーサーチ」をクリックします。
- iTunes Music Store のメインページに戻るときは、左上にあるホームボタンをクリックします。

曲、アルバム、オーディオブック、またはビデオを購入するには：

1 ソースリストで「Music Store」をクリックし、購入したい項目を探します。

曲やその他の項目をダブルクリックしてその一部を試聴して、欲しい項目を確認できます。（お使いのネットワーク接続が 128 kbps よりも遅い場合は、「iTunes」＞「環境設定」（Mac OS X の場合）または「編集」＞「設定」（Windows の場合）と選択し、「Store」パネルで「再生を行う前にプレビューを完全に読み込む」チェックボックスを選択してください。）

2 「曲を購入」、「アルバムを購入」、「ブックを購入」、または「ビデオを購入」をクリックします。

曲やその他の項目がコンピュータにダウンロードされ、お持ちの Apple アカウントまたは AOL アカウントで指定されているクレジットカードに請求が発生します。

Podcast をダウンロードする／登録するには：

1 ソースリストで「Music Store」をクリックします。

2 iTunes Music Store のメインページの左側にある Podcast へのリンクをクリックします。

3 ダウンロードしたい Podcast をブラウズします。

- 1 つの Podcast エピソードをダウンロードするときは、エピソードの横にある「エピソードを入手」ボタンをクリックします。
- Podcast を登録するときは、Podcast グラフィックスの横にある「登録する」ボタンをクリックします。最も新しいエピソードが「iTunes」にダウンロードされます。新しいエピソードが入手できる状態になると、「iTunes」に自動的にダウンロードされます（インターネットに接続している場合）。

Podcast を表示するには、「iTunes」のソースリストで「Podcast」をクリックします。

コンピュータ上の既存の曲を iTunes のライブラリに追加する

コンピュータ上にある曲が「iTunes」の対応しているファイル形式でエンコードされている場合は、それらの曲を「iTunes」に簡単に追加することができます。

コンピュータ上の曲を iTunes のライブラリに追加するには：

- オーディオファイルが含まれるフォルダまたはディスクをソースリストの「ライブラリ」にドラッグします（または、「ファイル」＞「ライブラリに追加」と選択し、フォルダまたはディスクを選択します）。「iTunes」が曲のファイル形式に対応している場合には、「iTunes」のライブラリに曲が自動的に追加されます。

曲のファイルを個別に「iTunes」にドラッグすることもできます。

参考：Windows で「iTunes」を使用する場合は、保護されていない WMA ファイルを AAC 形式または MP3 形式に変換できます。これは、WMA 形式でエンコードされた音楽のライブラリがある場合に便利です。詳しいことを知りたいときは、「iTunes」を開き、「ヘルプ」＞「iTunes & Music Store ヘルプ」と選択してください。

音楽を整理する

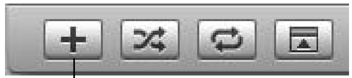
「iTunes」を使用して、音楽やその他の項目を並べ替えて、プレイリストと呼ばれるリストを作成ができます。プレイリストは好みの方法で整理することができます。たとえば、運動中に聴くための曲をまとめたプレイリストや、気分に合った曲をまとめたプレイリストを作成できます。

定義した規則に基づいて自動的にアップデートされるスマートプレイリストを作成することもできます。それらの規則を満たしている曲を「iTunes」に追加すると、自動的にスマートプレイリストに追加されます。

コンピュータの音楽ライブラリに入っている曲を使って、好きなだけプレイリストを作成できます。曲をプレイリストに追加しても、その曲がライブラリから取り除かれることはありません。

iTunes にプレイリストを作成するには：

1 「追加」ボタンをクリックします。



2 プレイリストの名前をソースリストに入力します。

「ライブラリ」をクリックしてから、ソースリストのプレイリストに曲やその他の項目をドラッグします。複数の曲を選択する場合は、コマンド（⌘）キーまたは Shift キーを押しながら、それぞれの曲をクリックします。

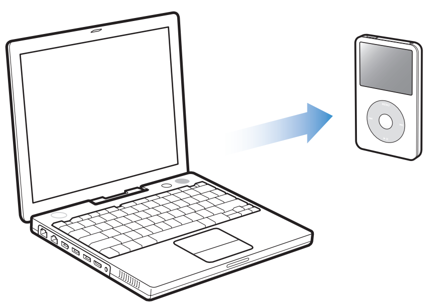
スマートプレイリストを作成するには：

- 「ファイル」＞「新規スマートプレイリスト」と選択し、プレイリストの規則を選択します。

参考：iPod がコンピュータに接続されていないときに、「On-The-Go」プレイリストと呼ばれるプレイリストを iPod 上に作成することもできます。26 ページの「On-The-Go プレイリストを iPod に作成する」を参照してください。

音楽と Podcast を iPod にダウンロードする

音楽を「iTunes」に読み込んで並べ替えたら、iPod にその音楽を簡単にダウンロードできます。



iPod にダウンロードする方法を設定するには、iPod をコンピュータに接続してから、「iTunes」のコントロールを使って iPod の設定を変更します。

次の 3 つの方法で iTunes から iPod に音楽をダウンロードするように設定できます：

- 「すべての曲とプレイリストを自動的にアップデート」（Mac OS X の場合）または「すべての曲とプレイリストを自動的に更新」（Windows の場合）：iPod を接続すると、iTunes ライブラリの曲やその他の項目と一致するように、自動的にアップデートされます。iPod のその他の曲は削除されます。
- 「選択したプレイリストのみ自動的にアップデート」（Mac OS X の場合）または「選択したプレイリストのみ自動的に更新」（Windows の場合）：iPod を接続すると、「iTunes」で選択したプレイリストの曲と一致するように、自動的にアップデートされます。
- 「iPod を手動でアップデート」（Mac OS X の場合）または「iPod を手動で更新」（Windows の場合）：iPod を接続すると、曲とプレイリストを個別に iPod にドラッグしたり、iPod から曲とプレイリストを個別に削除することができます。このオプションを使うと、iPod から曲を削除しないで、複数のコンピュータから曲をダウンロードできます。曲を自分で管理する場合、接続を解除する前に、手動で「iTunes」から iPod を取り出す必要があります。

iPod を自動的にアップデートする

デフォルトでは、iPod をコンピュータに接続すると、すべての曲とプレイリストが自動的にアップデートされるように設定されています。この方法を利用すれば、音楽を簡単に iPod にダウンロードできます。iPod をコンピュータに接続するだけで、曲、オーディオブック、ビデオ、およびその他の項目が自動的に追加され、接続を解除すれば再生を始めることができます。前回 iPod を接続した後に「iTunes」に曲を追加している場合、それらの曲は iPod にダウンロードされます。「iTunes」から曲を削除している場合、それらの曲は iPod から削除されます。

iPod に曲をダウンロードするには：

- iPodをコンピュータに接続するだけです。自動的にアップデートするようにiPodが設定されている場合は、ダウンロードが始まります。

重要：はじめて iPod をコンピュータに接続する場合、曲を自動的に転送するかどうかを確認するメッセージが表示されます。同意した場合は、iPod からすべての曲、オーディオブック、およびビデオが削除され、そのコンピュータの曲とその他の項目に置き換えられます。同意しなかった場合は、iPod 上にすでにある曲は削除しないで、曲を iPod に手動でダウンロードすることができます。

音楽がコンピュータから iPod にダウンロードされている間、「iTunes」の状況ウインドウに進行状況が表示され、ソースリストの iPod アイコンが赤く点灯します。



ダウンロードが完了すると、「iPod のアップデートが完了しました。」（Mac OS X の場合）または「iPod の更新が完了しました。」（Windows の場合）というメッセージが「iTunes」に表示されます。

音楽を手動でダウンロードするように「iTunes」を設定している場合でも（23 ページの「iPod を手動でアップデートする」を参照）、iPod が自動的にアップデートされるように後で「iTunes」を設定し直すことができます。

iPod のすべての曲とプレイリストが自動的にアップデートされるように iTunes を設定し直すには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで iPod を選択します。

2 「オプション」ボタンをクリックし、「ミュージック」をクリックします。



オプションボタン

3 「すべての曲とプレイリストを自動的にアップデート」（Mac OS X の場合）または「すべての曲とプレイリストを自動的に更新」（Windows の場合）を選択します。

自動的にダウンロードが始まります。

選択したプレイリストを使って iPod を自動的にアップデートする

コンピュータ上の音楽が iPod のディスク容量を超えている場合は、選択したプレイリストを使って iPod をアップデートするように「iTunes」を設定すると、特に便利です。選択したプレイリストの曲だけが、iPod にダウンロードされます。

選択したプレイリストを使って iPod が自動的にアップデートされるように iTunes を設定するには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで iPod を選択します。

2 「オプション」ボタンをクリックし、「ミュージック」をクリックします。

3 「選択したプレイリストのみ自動的にアップデート」（Mac OS X の場合）または「選択したプレイリストのみ自動的に更新」（Windows の場合）を選択します。

4 アップデートに使いたいプレイリストを選択します。

iPod を手動でアップデートする

iPod を手動でアップデートできるように「iTunes」を設定すると、iPod の音楽をより柔軟に管理することができます。曲やその他の項目を個別に追加したり、削除することができます。また、すでに iPod 上にある曲を削除せずに、複数のコンピュータ上の曲を iPod に追加することもできます。

iPod の曲を手動で管理できるように iTunes を設定するには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで iPod を選択します。

2 「オプション」ボタンをクリックし、「ミュージック」をクリックします。

3 「曲とプレイリストを手動で管理」を選択します。

参考：曲を自分で管理する場合、接続を解除する前に、手動で「iTunes」から iPod を取り出す必要があります。

曲やその他の項目を iPod に追加するには：

- 「iTunes」で「ライブラリ」をクリックし、ソースリストのiPod アイコンに曲やその他の項目をドラッグします。

iPod の曲やその他の項目を削除するには：

1 「iTunes」のソースリストの iPod アイコンをクリックします。

2 iPod の曲やその他の項目を選択し、キーボードの Delete キーまたは Backspace キーを押します。

iPod の曲やその他の項目を手動で削除しても、iTunes ライブラリからは削除されません。

新しいプレイリストを iPod に作成するには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod を選択し、プラス（**+**）ボタンをクリックします。

2 新しいプレイリストに曲をドラッグします。

iPod でプレイリストを変更するには：

- 曲を追加するときは、iPod 上のプレイリストに曲をドラッグします。曲を削除するときは、プレイリスト内の曲を選択し、キーボードの Delete キーを押します。

Podcast を iPod にダウンロードする

Podcast を iPod にダウンロードする設定は、曲を転送する設定と分かれています。Podcast を転送する設定は、曲を転送する設定に影響しません。また、その逆も同様です。Podcast を手動で iPod にダウンロードしたり、すべての Podcast または選択した Podcast が自動的にアップデートされるように「iTunes」を設定することができます。

iPod の Podcast が自動的にアップデートされるように iTunes を設定するには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。

2 「Podcast」を選択し、次のいずれかのオプションを選択します：

「iTunes」に設定する動作	手順
すべての Podcast を自動的にアップデートする	「すべての Podcast を自動的にアップデート」（Mac OS X の場合）または「すべての Podcast を自動的に更新」（Windows の場合）を選択します。 「OK」をクリックすると、コンピュータにある Podcast に合わせて、iPod の Podcast を「iTunes」がアップデートします。
選択した Podcast を自動的にアップデートする	「選択した Podcast のみ自動的にアップデート」（Mac OS X の場合）または「選択した Podcast のみ自動的に更新」（Windows の場合）を選択し、アップデートしたい Podcast の横にあるチェックボックスをチェックし、ポップアップメニューからアップデートのオプションを選びます。 「OK」をクリックすると、コンピュータにある選択された Podcast に合わせて、iPod の選択された Podcast を「iTunes」がアップデートします。
自動的にアップデートする iPod 上のエピソードの数を制限する	自動アップデート用のオプションを 1 つ選択し、ポップアップメニューからいずれか 1 つのオプションを選びます：「すべてのエピソード」、「チェックマークのあるエピソードのみ」、「最新のエピソードのみ」、または「未再生のエピソードのみ」。 「iTunes」が iPod の Podcast をアップデートするとき、選択したエピソード以外は iPod から削除されます。

iPod の Podcast を自動的にアップデートするように「iTunes」を設定している場合、iPod をコンピュータに接続する度にアップデートされます。

Podcast を手動で管理できるように iTunes を設定するには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。

2 「Podcast」をクリックし、「Podcast を手動で管理」を選択します。

手動で iPod に Podcast をダウンロードするには：

- 「iTunes」で、番組の最新のエピソードを、Podcast プレイリストから iPod へドラッグします。

音楽を再生する

音楽とその他のオーディオを iPod にダウンロードしたら、再生できます。クリックホイールと「センター」ボタンを使って、聴きたい曲、オーディオブック、ビデオ、または Podcast をブラウズします。Podcast とオーディオブックを iPod にダウンロードした場合は、それらのメニュー項目のみ表示されます。

曲をブラウズして再生するには：

- 「ミュージック」を選択し、曲を見つけ、「再生」ボタン（▶︎II）を押すと、曲の再生が始まります。

参考：「ミュージック」メニューからミュージックビデオをブラウズした場合は、音楽を聴くことだけできます。「ビデオ」メニューからミュージックビデオをブラウズした場合は、ビデオも表示されます。

曲を再生しているときには、「再生中」画面が表示されます。「再生中」画面が表示されているときは、クイックホイールを使って音量を変えることができます。次の表で、iPod の「再生中」画面の要素について説明します。



再生中画面	機能
曲の番号	現在選択している一連の曲の中で、再生中の曲の番号を示しています。
アルバムアート	曲のオーディオファイルにアルバムアートが含まれている場合には、アルバムアートが表示されます。
シャッフルアイコン	iPod が曲またはアルバムをシャッフルするように設定されている場合には、シャッフルアイコン（⤮）が表示されます。
リピートアイコン	iPod がすべての曲を繰り返し再生するように設定されている場合には、リピートアイコン（⟲）が表示されます。iPod が特定の曲を繰り返し再生するように設定されている場合には、1 曲リピートするアイコン（❶⟲）が表示されます。
曲の情報	曲のタイトル、アーティスト、およびアルバムアートを表示します。
曲の時間（プログレスバー）	現在の曲の経過時間と残り時間を表示します。「センター」ボタンを押すとスクラブバーが表示され、現在再生している場所をダイヤモンドのマークで示します。クリックホイールを使って、曲、オーディオブック、または Podcast の違う個所に移動します。

再生しているオーディオのタイプによって、「再生中」画面で繰り返し「センター」ボタンを押すと、曲やオーディオブックのレート、アルバムアート、Podcast 情報、読み上げ速度など、ほかの情報やオプションを表示することができます。前の画面に戻るときは、「メニュー」ボタンをクリックします。

曲をシャッフルするよう iPod を設定する

曲、アルバム、またはライブラリ全体を、ランダムな順序で再生するように iPod を設定できます。

すべての曲をシャッフルしてから再生を開始するように iPod を設定するには：

- iPod のメインメニューから、「曲をシャッフル」を選択します。

iPod の音楽ライブラリ全体からランダムな順序で曲の再生が始まります。オーディオブックと Podcast はスキップします。

曲またはアルバムを常にシャッフルするように iPod を設定するには：

1 iPod のメインメニューから、「設定」を選択します。

2 「シャッフル」を「曲」または「アルバム」に設定します。

「設定」＞「シャッフル」と選択して、曲をシャッフルするように iPod を設定すると、iPod は選択したリスト（たとえばアルバムやプレイリスト）の中で曲をシャッフルします。

アルバムをシャッフルするように iPod を設定すると、アルバムのすべての曲が順序通り再生され、次にリスト中の別のアルバムがランダムに選択され、そのアルバムのすべての曲が順序通り再生されます。

曲をリピートするよう iPod を設定する

iPod は、1 曲を何度もリピートしたり、一連の曲をリピートするように設定できます。iPod では、選択したリストの中の曲をリピートします。

曲をリピートするよう iPod を設定するには：

- iPod のメインメニューから、「設定」を選択します。
  - リスト内のすべての曲をリピートするときは、「リピート」を「すべて」に設定します。
  - 1 曲だけをリピートするように設定するときは、「リピート」を「1 曲」に設定します。

On-The-Go プレイリストを iPod に作成する

iPod がコンピュータに接続されていないときに、「On-The-Go」プレイリストと呼ばれるプレイリストを iPod 上に作成することができます。

On-The-Go プレイリストを作成するには：

1 目的の曲を選択し、曲のタイトルが点滅するまで「センター」ボタンを押し続けます。

2 ほかに追加したい曲を選択します。

3 「ミュージック」＞「プレイリスト」＞「On-The-Go」と選択して、曲のリストを確認します。

曲のリスト全体を一度に追加することもできます。たとえば、アルバムを追加するときは、目的のアルバムのタイトルに移動し、アルバムのタイトルが点滅するまで「センター」ボタンを押し続けます。

On-The-Go プレイリスト内の曲を再生するには：

- 「ミュージック」＞「プレイリスト」＞「On-The-Go」と選択し、曲を選択します。

On-The-Go プレイリストから曲を取り除くには：

- プレイリスト内の目的の曲を選択し、曲のタイトルが点滅するまで「センター」ボタンを押し続けます。

On-The-Go プレイリスト全体を消去するには：

- 「ミュージック」＞「プレイリスト」＞「On-The-Go」＞「プレイリストを削除」と選択します。

On-The-Go プレイリストを iPod に保存するには：

- 「ミュージック」＞「プレイリスト」＞「On-The-Go」＞「プレイリストを保存」＞「プレイリストを保存」と選択します。

最初のプレイリストが、「プレイリスト」メニューに「新規プレイリスト 1」として保存されます。「On-The-Go」プレイリストがリセットされます。「On-The-Go」プレイリストは好きな数だけ保存できます。「On-The-Go」プレイリストを保存した後は、そのリストから曲を削除することはできません。

On-The-Go プレイリストをコンピュータにコピーするには：

- iPod が曲を自動でアップデートするように設定されていて（21 ページの「iPod を自動的にアップデートする」を参照）、「On-The-Go」プレイリストを作成している場合、iPod を接続すると「On-The-Go」プレイリストは「iTunes」に自動的にコピーされます。新しい「On-The-Go」プレイリストが「iTunes」のソースリストに表示されます。「iTunes」のほかのプレイリストと同じようにして、その新しいプレイリストの名前を変更したり削除したりできます。

曲にレートを付ける

曲にレートを付けて（星 1 〜 5 つ）、曲の好みの程度を指定することができます。指定したレートは、「iTunes」でスマートプレイリストを自動作成するときに利用できます。

曲にレートを付けるには：

1 曲を再生します。

2 「再生中」の画面から、レートを付ける画面（黒丸か星、またはその両方の組み合わせが表示されます）が表示されるまで、「センター」ボタンを押します。

3 クリックホイールを使って、星の数を選択します。

参考：Podcast にレートを付けることはできません。

最大音量の制限を設定する

iPod の最大音量の制限を設定し、設定が変更されることを防ぐために番号を割り当てることができます。

iPod の最大音量の制限を設定するには：

1 「設定」＞「音量制限」と選択します。

音量コントロールに現在の音量が表示されます。

2 クリックホイールを使って、音量の最大値を選びます。

「再生」ボタンを押して現在選択している曲を再生しながら、音量の最大値を選ぶこともできます。

3 「センター」ボタンを押して、最大音量の制限を設定します。

設定した音量の最大値が、音量バー上に三角形で表示されます。

4 最大音量を変更する際に番号の入力が必要になるように設定する場合は、「音量制限」画面で、「番号を設定」をクリックします。最大音量を変更する際に番号の入力を要求しなくてもいい場合は、「完了」をクリックします。

5 「番号を設定」を選択した場合は、番号を入力します：

- クリックホイールを使って、番号の最初の数字を選択します。「センター」ボタンを押してその数字を確定し、次の数字に移動します。
- 同様の方法で、番号の残りの数字も設定します。「次へ／早送り」ボタンで次の数字へ、「前へ／巻き戻し」ボタンで前の数字へ移動できます。番号の最後の数字で「センター」ボタンを押すと、番号全体が確定して前の画面に戻ります。

制限を設定した後に最大音量まで上げると、「再生中」画面の音量バーの右側に、最大音量の制限が設定されていることを示すロックアイコンが表示されます。

参考：曲やその他のオーディオの音量は、オーディオの録音方法またはエンコード方法によって異なることがあります。「iTunes」と iPod で相対音量レベルを設定する方法については、29 ページの「同じ音量レベルで曲を再生するように設定する」を参照してください。いくつかの種類のハンズフリーヘッドセットやヘッドフォンを使っている場合は、音量レベルもそれぞれ異なることがあります。iPod Radio Remote を除いて、iPod Dock コネクタ経由で接続しているアクセサリでは、音量制限はサポートされません。

番号を設定した場合は、最大音量の制限を変更または解除するとき、最初にその番号を入力する必要があります。

最大音量の制限を変更するには：

1 「設定」＞「音量制限」と選択します。

2 番号を設定した場合は、クリックホイールを使って数字を選んで番号を入力し、「センター」ボタンを押して確定します。

3 クリックホイールを使って、音量の最大値を変更します。

4 「センター」ボタンを押して、変更を受け入れます。

最大音量の制限を解除するには：

1 現在 iPod で再生中の場合は、「一時停止」ボタンを押します。

2 「設定」＞「音量制限」と選択します。

3 番号を設定した場合は、クリックホイールを使って数字を選んで番号を入力し、「センター」ボタンを押して確定します。

4 クリックホイールを使って、音量バーで音量制限を最大レベルまで移動します。この操作によって、音量制限が解除されます。

5 「センター」ボタンを押して、変更を受け入れます。

参考：番号を忘れてしまった場合は、iPod を復元できます。詳しくは、63 ページの「iPod ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

同じ音量レベルで曲を再生するように設定する

「iTunes」では、同じ相対音量レベルですべての曲が再生されるように、曲の音量を自動的に調整することができます。「iTunes」の音量設定を使用するように iPod を設定できます。

曲が同じサウンドレベルで再生されるように iTunes を設定するには：

1 「iTunes」で、「iTunes」＞「環境設定」（Mac の場合）と選択するか、「編集」＞「設定」（Windows PC の場合）と選択します。

2 「オーディオ」をクリックし、「サウンドチェック」を選択します。

iTunes の音量設定を使用するように iPod を設定するには：

- 「設定」＞「サウンドチェック」と選択します。

「iTunes」で「サウンドチェック」を選択していない場合は、iPod で設定しても効果はありません。

イコライザを使用する

イコライザプリセットを使用すると、特定の音楽ジャンルやスタイルに合わせて、iPod のサウンドを変更することができます。たとえば、ロック音楽のサウンドを良くするには、イコライザを「Rock」に設定します。

- 「設定」＞「EQ」と選択し、イコライザプリセットを選択します。

「iTunes」でイコライザプリセットを曲に割り当てていて、iPod のイコライザが「オフ」に設定されている場合、その曲は「iTunes」の設定を使って再生されます。詳しくは、「iTunes & Music Store ヘルプ」を参照してください。

コンピレーションを表示するように iPod を設定する

「ミュージック」メニュー内に「コンピレーション」メニュー項目を表示するようにiPod を設定できます。コンピレーションとは、映画のサウンドトラックや、ベスト・ヒット・アルバムのように、さまざまなソースから曲を集めたアルバムのことを言います。「ミュージック」＞「コンピレーション」と選択して、コンピレーションを表示できます。

ミュージックメニュー内にコンピレーションを表示するように iPod を設定するには：

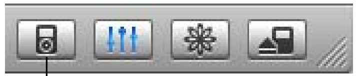
- 「設定」を選択し、「コンピレーション」を「オン」に設定します。

iPod にアルバムアートワークを表示する

iPod にアルバムアートを表示できるように「iTunes」を設定し、iPod でアルバムアートワークを見ることができます。

iPod にアルバムアートワークを表示できるように「iTunes」を設定するには：

1 「iTunes」を開き、「iTunes」のソースリストで iPod を選択して、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

2 「iPod でアルバムのアートワークを表示」を選択します。

iPod にアルバムアートワークを表示するには：

1 アルバムアートワークのある曲を再生します。

2 「再生中」画面が表示されているときに、「センター」ボタンを 2 回押します。アートワークが表示されない場合は、曲にアルバムアートワークがないか、または iPod にアルバムアートワークを表示できるように「iTunes」を設定する必要があります（前述を参照）。

アルバムアートワークについて詳しくは、「iTunes」を開き、「ヘルプ」＞「iTunes & Music Store ヘルプ」と選択してください。

歌詞を iPod に表示する

曲の歌詞を「iTunes」で入力して（17 ページの「歌詞を追加する」を参照）、その曲を iPod に転送すると、歌詞を iPod で表示することができます。

iPod で曲の再生中に歌詞を表示するには：

- 「再生中」画面が表示されているときに、歌詞が表示されるまで「センター」ボタンを押します。画面いっぱいに歌詞が表示され、曲が再生されている間、歌詞をスクロールできます。

Podcast を聴く

Podcast は、iTunes Music Store で入手できる、ダウンロード可能なラジオ形式の番組です（24 ページを参照）。Podcast は、番組、番組内のエピソード、およびエピソード内のチャプタによって構成されています。Podcast を聴くのを途中で止め、後で再開した場合、中断したその続きから再生されます。

Podcast を聴くには：

1 「ミュージック」＞「Podcast」と選択し、番組を選択します。

番組は新しい順に表示されるので、最新のものから聴くことができます。まだ再生していない番組とエピソードの横には、青い点の印が表示されます。

2 エピソードを選択して再生します。

「再生中」画面には、番組、エピソード、および日付情報と一緒に、経過時間と残り時間が表示されます。Podcast についての詳しい情報を見るには、「センター」ボタンを押します。Podcast にアートが含まれている場合は、ピクチャも表示されます。Podcast のアートは 1 つのエピソードの中で変えることができるため、Podcast の再生中に複数のピクチャが表示される場合があります。

ビデオ Podcast をダウンロードして観ることもできます。「ミュージック」メニューからビデオ Podcast をブラウズした場合は、Podcast を聴くことだけできます。ビデオを観るには、「ビデオ」＞「ビデオ Podcast」と選択し、観たいビデオ Podcast を探します。

参考：聴いている Podcast にチャプタがある場合は、「次へ／早送り」ボタンまたは「前へ／巻き戻し」ボタンを押すと、Podcast の次のチャプタへ移動、または再生中のチャプタの始めへ移動します。

Podcast について詳しいことを知りたいときは、「iTunes」を開き、「ヘルプ」＞「iTunes & Music Store ヘルプ」と選択します。そこで「Podcast」を検索してください。

オーディオブックを聴く

iTunes Music Store または audible.com からオーディオブックを購入し、ダウンロードして iPod で聴くことができます。

「iTunes」を使って、音楽と同じように、オーディオブックを iPod にダウンロードできます。iPod のオーディオブックを聴くのを途中で止め、後で再開した場合、中断したその続きから再生されます。iPod は、シャッフルに設定されていると、プレイリスト内から曲を再生する場合以外はオーディオブックをスキップします。

聴いているオーディオブックにチャプタがある場合は、「次へ／早送り」ボタンまたは「前へ／巻き戻し」ボタンを押すと、オーディオブックの次のチャプタへ移動、または再生中のチャプタの始まりへ移動します。

オーディオブックは、通常より速い速度または遅い速度で再生できます。

オーディオブックの再生速度を設定するには：

- 「設定」＞「オーディオブック」と選択し、速度を選択します。

オーディオブックの再生中、「再生中」画面からオーディオブックの再生速度を調整することもできます。「スピード」メニュー項目が表示されるまで「センター」ボタンを押し、それからクリックホイールを使って「スピード」を「やや遅い」か「やや速い」に設定します。

再生の速度を設定できるのは、iTunes Music Store または audible.com から購入したオーディオブックだけです。

FM ラジオを聴く

オプションの iPod 用 iPod Radio Remote アクセサリを使って、ラジオを聴くことができます。iPod Radio Remote は、Dock コネクタケーブルを使って iPod に接続します。iPod でのラジオの使いかたについて詳しくは、iPod Radio Remote のマニュアルを参照してください。

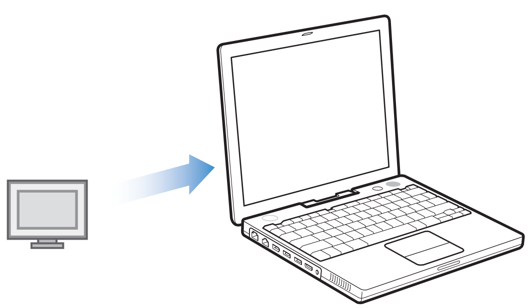
ビデオの機能

3

iTunes Music Store からビデオを購入したりビデオ Podcast をダウンロードして、それらを iPod にダウンロードすることができます。ビデオは iPod または iPod に接続したテレビで視聴することができます。このセクションでは、ビデオをダウンロードして表示する方法について説明します。

ビデオを購入する／ビデオ Podcast をダウンロードする

iTunes Music Store（「iTunes」の一部で、一部の国でのみ利用可能です）からオンラインで音楽やビデオを購入するときは、「iTunes」で Apple アカウントを設定してから、目的の曲やビデオを探して購入します。Apple アカウントをすでに持っている場合、または AOL（America Online）アカウントを持っている場合は、そのアカウントを使って Music Store にサインインし、曲やビデオを購入できます（このオプションは一部の国でのみ利用可能です）。



iTunes Music Store にサインインするには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで「Music Store」をクリックします。

2 「アカウント」フィールドをクリックし、画面の指示に従って Apple アカウントを設定するか、お持ちの Apple アカウントまたは AOL アカウントの情報を入力します。

iTunes Music Store でビデオをブラウズするには：

- ソースリストで「Music Store」をクリックしてから、「ビデオ」リンクをクリックします。

  アルバムやその他のコンテンツの一部としてのミュージックビデオもあります。

  「iTunes」および Music Store 内のビデオの横には、ディスプレイのアイコンが表示されます。



ビデオを購入するには：

- ビデオの横にある「ビデオを購入」ボタンをクリックします。

  購入したビデオは、「iTunes」のライブラリ内、ソースリストの「ビデオ」内、およびソースリストの「購入したもの」内に表示されます。

ビデオ Podcast をダウンロードするには：

ビデオ Podcast は、iTunes Music Store 内でほかの Podcast と一緒に表示されます。ビデオ Podcast もほかの Podcast と同様に、登録してダウンロードすることができます。Podcast をダウンロードするのに、iTunes Music Store アカウントは必要ありません。手順については 17 ページの「iTunes Music Store を使って曲を購入する／ Podcast をダウンロードする」を参照してください。

自分で制作／用意したビデオを iPod で扱えるように変換する

自分で「iMovie」（Macintosh 上の）を使って制作したビデオやインターネットでダウンロードしたビデオなど、ほかのビデオファイルを iPod で観ることができます。ビデオを「iTunes」に読み込み、必要に応じて iPod で使用できるように変換してから、iPod にダウンロードします。

「iTunes」は、QuickTime が対応しているすべてのビデオ形式に対応しています。

iTunes にビデオを読み込むには：

- iTunes ライブラリにビデオファイルをドラッグします。

  ビデオによっては、「iTunes」に一度読み込めば、iPod で使用できるようになるものもあります。ビデオを iPod にダウンロードするときに（手順については 34 ページの「iPod を自動的にアップデートする」を参照）、そのビデオを iPod で再生できないことを示すメッセージが表示される場合は、iPod で使用できるようにビデオを変換する必要があります。

iPod で使用できるようにビデオを変換するには：

1. iTunes ライブラリでビデオを選択します。
2. 「詳細」＞「選択項目を iPod 用に変換」と選択します。

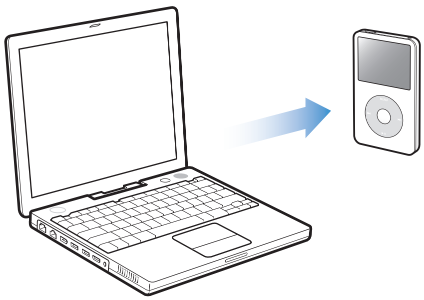
   ビデオの長さと内容によって、iPod で使用できるように変換する処理に数分から数時間かかることがあります。

参考：iPod で使用できるようにビデオを変換しても、元のビデオは iTunes ライブラリに残ります。ビデオを iPod で再生できないことを示すメッセージが引き続き表示される場合は、元のビデオを「iTunes」から削除することもできます。

iPod 用にビデオを変換する方法について詳しくは、www.info.apple.com/kbnum/n302758-ja を参照してください。

iPod にビデオをダウンロードする

iPod にビデオをダウンロードする方法は、曲をダウンロードする場合とほとんど同じです。iPod を接続したとき、すべてのビデオを iPod に自動的にダウンロードする、選択したプレイリストのみをダウンロードする、もしくは、曲やビデオを手動で追加または削除するように、「iTunes」を設定することができます。



iPod を自動的にアップデートする

iPod をコンピュータに接続したときに、すべてのビデオが自動的にアップデートされるように設定することができます。

すべてのビデオまたは選択したプレイリスト内のビデオについて iPod を自動的にアップデートするように「iTunes」を設定するには、曲についても iPod を自動的にアップデートするように「iTunes」を設定する必要があります。21 ページの「iPod を自動的にアップデートする」を参照してください。

すべてのビデオが iPod に自動的にアップデートされるように iTunes を設定するには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで iPod を選択します。

2 「オプション」ボタンをクリックし、「ビデオ」をクリックします。



3 「すべてのビデオを自動的にアップデート」（Mac OS X の場合）または「すべてのビデオを自動的に更新」（Windows の場合）を選択します。

手動で iPod に曲とビデオをダウンロードするには：

- iPod をコンピュータに接続するだけです。自動的にアップデートするように iPod が設定されている場合は、ダウンロードが始まります。

ダウンロードが完了すると、「iPod のアップデートが完了しました。」（Mac OS X の場合）または「iPod の更新が完了しました。」（Windows の場合）というメッセージが「iTunes」に表示されます。

選択したプレイリストを使って iPod を自動的にアップデートする

コンピュータ上のビデオが iPod のディスク容量を超えている場合、選択したプレイリストのビデオを使って iPod をアップデートするように「iTunes」を設定すると、特に便利です。選択したプレイリストのビデオだけが、iPod にダウンロードされます。

選択したプレイリストを使って iPod が自動的にアップデートされるように iTunes を設定するには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで iPod を選択します。

2 「オプション」ボタンをクリックし、「ビデオ」をクリックします。

3 「選択したプレイリストのみ自動的にアップデート」（Mac OS X の場合）または「選択したプレイリストのみ自動的に更新」（Windows の場合）を選択します。

4 アップデートに使いたいプレイリストを選択します。

iPod を手動でアップデートする

iPod の曲とビデオを手動でアップデートできるように「iTunes」を設定すると、iPod の曲とビデオをより柔軟に管理することができます。ビデオを個別に追加したり、削除することができます。また、すでに iPod 上にあるビデオを削除せずに、複数のコンピュータ上のビデオを iPod に追加することもできます。

iPod の曲とビデオを手動で管理できるように iTunes を設定するには：

1 「iTunes」を開き、ソースリストで iPod を選択します。

2 「オプション」ボタンをクリックし、「ミュージック」をクリックします。

3 「曲とプレイリストを手動で管理」を選択します。

参考：自分で曲やビデオを管理するときは、iPod をコンピュータから取り外す前に、「iTunes」のソースリストで、iPod の隣にある「取り出し」ボタン（⏏）をクリックする必要があります。

ビデオを iPod に追加するには：

- 「iTunes」で「ライブラリ」をクリックし、ソースリストのiPod アイコンにビデオをドラッグします。

iPod のビデオを削除するには：

1 「iTunes」のソースリストの iPod アイコンをクリックします。

2 iPod のビデオを選択し、キーボードの Delete キーまたは Backspace キーを押します。

iPod のビデオを手動で削除しても、iTunes ライブラリからビデオは削除されません。

参考：iPod をディスクとして使用するように設定している場合（47 ページの「iPod を外部ディスクとして使用する」を参照）、iPod にダウンロードしたビデオは、Macintosh の「Finder」や Windows の「エクスプローラ」上の iPod には表示されません。

ビデオ Podcast を iPod にダウンロードする

iPod にビデオ Podcast をダウンロードする方法は、ほかの Podcast をダウンロードする場合と同じです（24 ページを参照）。Podcast にビデオ構成要素が含まれる場合、「ビデオ」＞「ビデオ Podcast」から Podcast を選択すると、ビデオが再生されます。

ビデオを観る／聴く

ビデオを iPod で視聴することができます。iPod AV ケーブル（www.apple.com/jp/ipodstore から別途購入できます）を使用すると、iPod のビデオをテレビで観ることができます。

iPod でビデオを観る／聴く

ダウンロードしたビデオは iPod の「ビデオ」メニューに表示されます。「ミュージックビデオ」も「ミュージック」メニューに表示されます。「ビデオ」メニューからビデオを選択した場合（たとえば、「ビデオ」＞「ミュージックビデオ」と選択）、ビデオを観て聴くことができます。「ミュージック」メニューからミュージックビデオを選択した場合（たとえば、「ミュージック」＞「曲」と選択）、曲は聴こえますが、ビデオを観ることはできません。

ビデオを iPod で表示するには：

- 「ビデオ」を選択し、ビデオをブラウズします。

ミュージックビデオまたはビデオ Podcast のビデオを再生しないで音だけを聴くには：

- 「ミュージック」を選択し、ミュージックビデオまたはビデオ Podcast をブラウズします。

iPod に接続したテレビでビデオを観る

iPod AV ケーブルをお持ちの場合は、iPod に接続したテレビでビデオを観ることができます。まず、ビデオをテレビに表示するように iPod を設定し、それから iPod をテレビに接続し、そしてビデオを再生します。

ビデオをテレビに表示するように iPod を設定するには：

- 「ビデオ」＞「ビデオ設定」と選択し、「TV 出力」を「確認」または「オン」に設定します。

「TV 出力」を「確認」に設定した場合は、ビデオを再生するたびに、ビデオをテレビで表示するか、または iPod で表示するか、iPod で選択できます。

ワイドスクリーンまたはフルスクリーンで表示するようにビデオを設定したり、PALまたはNTSCどちらの機器で観るかをビデオで設定したりすることができます。

テレビの設定をするには：

- 「ビデオ」＞「ビデオ設定」と選択し、次の手順に従います：

設定内容	手順
ビデオをワイドスクリーンで表示する	「ワイドスクリーン」を「オン」に設定します。 「ワイドスクリーン」を「オフ」に設定した場合、ビデオはフルスクリーンで表示されます。
ビデオを NTSC または PAL のテレビで表示する	「TV 信号」を「NTSC」または「PAL」に設定します。 PAL および NTSC は、テレビ放送の規格です。お使いのテレビは、購入した地域によって、これらの規格のいずれかを使用しています。 お使いのテレビで使用している規格が分からない場合は、テレビに付属のマニュアルを確認してください。

iPod をテレビに接続するには：

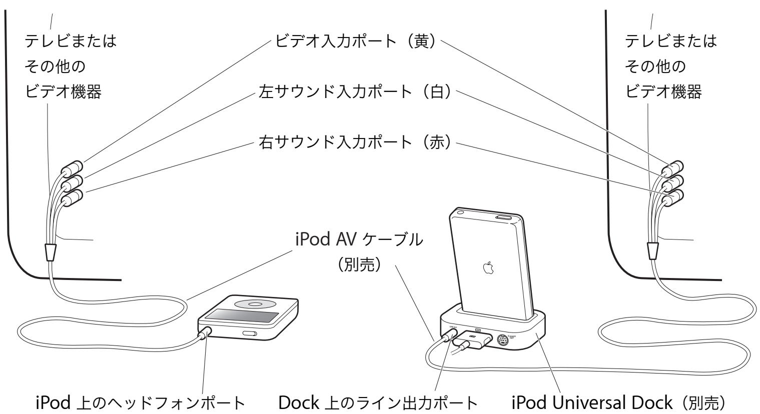
1 オプションの iPod AV ケーブルを iPod のヘッドフォンポートに接続します。

参考：iPod 専用の iPod AV ケーブルを使用してください。ほかの類似の RCA タイプのケーブルでは機能しません。iPod AV ケーブルは、www.apple.com/jp/ipodstore から購入できます。

また､iPod AV ケーブルを iPod Universal Dock のライン出力ポートに接続することもできます。

2 次に示すように、ビデオコネクタおよびオーディオコネクタをテレビのポートに接続します。

テレビには、RCA のビデオポートとオーディオポートが必要です。



テレビでビデオを表示するには：

1 iPod をテレビに接続します（前述を参照）。

2 テレビの電源を入れ、iPod を接続した入力ポートから表示するように設定します。詳しくは、テレビに付属のマニュアルを参照してください。

3 iPod で、「ビデオ」を選択してビデオをブラウズします。

S ビデオを使用してテレビまたはその他の機器に iPod を接続するには：

写真をより鮮明に表示するために、S ビデオケーブルおよび iPod Universal Dock を使って、S ビデオに対応するテレビまたはその他の機器に iPod を接続することもできます。ビデオの音を聴くには、iPod AV ケーブルのオーディオ端子などのオーディオケーブルで、iPod Universal Dock のライン出力ポートとテレビや機器のオーディオ入力ポートを接続する必要があります。

写真の機能

4

デジタルカメラで写真を撮影して、撮った写真を iPod にダウンロードできます。撮った写真は iPod で表示したり、テレビにスライドショーとして表示したりできます。このセクションでは、写真を読み込んで表示する方法について説明します。

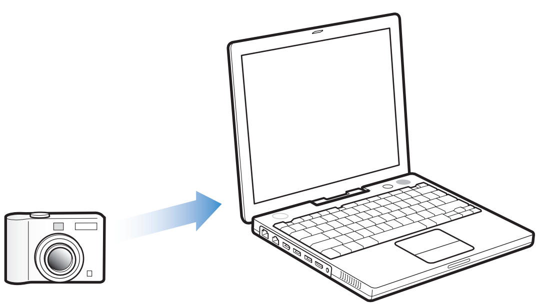
写真をダウンロードする

デジタルフォトをデジタルカメラからコンピュータに読み込み、iPod にダウンロードして保存、表示ができます。iPod をテレビに接続して、写真を BGM 付きスライドショーとして表示できます。

参考：オプションの iPod Camera Connector をお持ちの場合は、ほとんどの USB デジタルカメラまたは USB メモリ・カード・リーダーから iPod に写真を直接ダウンロードできます（42 ページを参照）。

写真をカメラからコンピュータに読み込む

写真を、デジタルカメラやメモリ・カード・リーダーから読み込めます。



「iPhoto」を使って写真を Mac に読み込むには：

1 カメラまたはメモリ・カード・リーダーをコンピュータに接続します。「iPhoto」が自動的に開かない場合は、「iPhoto」を手動で開きます（「アプリケーション」フォルダにあります）。

2 「読み込み」をクリックします。

イメージがカメラから「iPhoto」に読み込まれます。

インターネットでダウンロードしたイメージなど、その他のデジタルイメージを「iPhoto」に読み込むことができます。写真やその他のイメージの読み込みと操作について詳しくは、「iPhoto」を開き、「ヘルプ」＞「iPhoto ヘルプ」と選択してください。

「iPhoto」は、アプリケーションスイートの「iLife」の一部として www.apple.com/jp/ilife から購入できます。「iPhoto」は、お使いの Mac の「アプリケーション」フォルダにすでにインストールされている場合もあります。

「イメージキャプチャ」を使って写真を Mac に読み込むには：

「iPhoto」がない場合、「イメージキャプチャ」を使用して、写真を読み込めます。

1 カメラまたはメモリ・カード・リーダーをコンピュータに接続します。

2 「イメージキャプチャ」が自動的に開かない場合は、「イメージキャプチャ」を手動で開きます（「アプリケーション」フォルダにあります）。

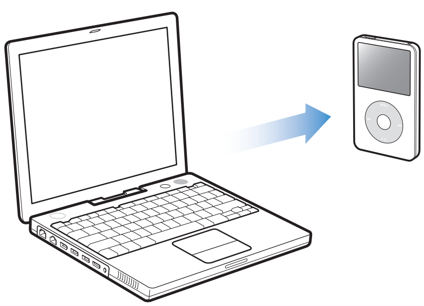
3 特定の項目をダウンロードするときは、「一部をダウンロード」をクリックします。または、「すべてダウンロード」をクリックしてすべての項目をダウンロードします。

写真を Windows PC に読み込むには：

- お使いのデジタルカメラまたはフォトアプリケーションに付属の使用説明書に従ってください。

写真をコンピュータから iPod にダウンロードする

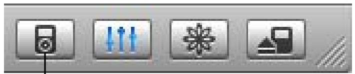
ハードディスク上のフォルダにある写真をダウンロードすることができます。Mac と iPhoto 4.0.3 以降をお持ちの場合、「iPhoto」のアルバムを自動的にダウンロードできます。Windows PC と Adobe Photoshop Album 2.0 以降または Adobe Photoshop Elements 3.0 以降をお持ちの場合、フォトコレクションを自動的にダウンロードできます。



はじめて写真を iPod にダウンロードする場合、フォトライブラリ内の写真の数によっては、しばらく時間がかかる場合があります。

フォトアプリケーションを使って、iPod に Mac または Windows PC から写真をダウンロードするには：

1 「iTunes」を開き、「iTunes」のソースリストで iPod を選択して、「オプション」ボタンをクリックします。



2 「写真」をクリックし、「次の場所から写真を同期」を選択します。

- Mac の場合は、ポップアップメニューから「iPhoto」を選択します。
- Windows PC の場合は、ポップアップメニューから「Photoshop Album」または「Photoshop Elements」を選択します。

3 すべての写真を読み込みたい場合は、「すべての写真をコピー」を選択します。特定のアルバムまたはコレクションの写真だけを読み込みたい場合は、「選択したアルバムのみコピー」を選択し、目的のアルバムまたはコレクションを選択します。

参考：「Photoshop Album」および「Photoshop Elements」のバージョンによっては、コレクションに対応していません。その場合でも、それらのバージョンを使ってすべての写真をダウンロードすることはできます。

iPod をコンピュータに接続するたびに、写真が自動的にダウンロードされます。

写真をハードディスク上のフォルダから iPod にダウンロードするには：

1 目的のイメージをコンピュータ上のフォルダにドラッグします。

イメージを iPod 上の別のフォトアルバムに表示したい場合は、メインのイメージフォルダ内にフォルダを作成し、イメージをそれらの新しいフォルダにドラッグします。

2 「iTunes」を開き、「iTunes」のソースリストで iPod を選択して、「オプション」ボタンをクリックします。



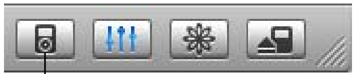
3 「写真」をクリックし、「次の場所から写真を同期」を選択します。

4 ポップアップメニューから「フォルダを選択」を選択し、イメージのフォルダを選択します。

写真を iPod にダウンロードする際に、「iTunes」は写真を表示用に最適化します。フル解像度のイメージファイルは、デフォルトの設定では転送されません。フル解像度のイメージファイルのダウンロードは、イメージを保存したい場合、またはコンピュータ間で移動したい場合には便利ですが、iPod 上で最高品質のイメージを表示するためには必要ありません。

フル解像度のイメージファイルを iPod にダウンロードするには：

1 「iTunes」を開き、「iTunes」のソースリストで iPod を選択して、「オプション」ボタンをクリックします。



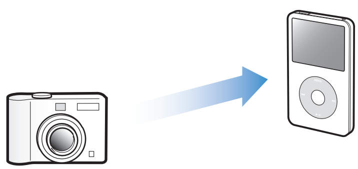
オプションボタン

2 「写真」をクリックし、「フル解像度の写真を含める」を選択します。

「iTunes」は、フル解像度の写真を iPod の「Photos」フォルダにコピーします。

写真をカメラまたはメモリ・カード・リーダーから iPod に直接転送する

オプションの iPod Camera Connector（www.apple.com/jp/ipodstore から購入できます）と、一般的なデジタルカメラまたはメモリ・カード・リーダーを使用すると、iPod に写真を保存して表示した後で、カメラまたはメモリカードからこれらの写真を削除すれば、さらにたくさんの写真をとることができます。その後、一般的なデジタルフォトアプリケーション（たとえば、Macintosh の「iPhoto」）を使用して、iPod から写真をコンピュータに転送できます。



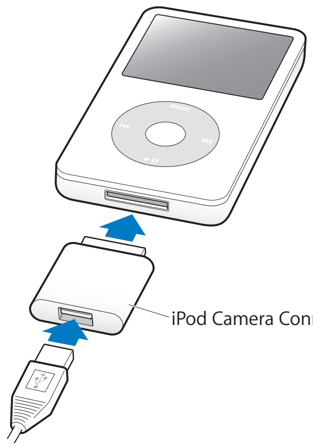
iPod Camera Connector と互換性のある カメラやその他の機器については、www.apple.com/jp/support/ipod/photos を参照してください。

参考：カメラまたはメモリ・カード・リーダーから iPod に直接転送した写真は、テレビでスライドショーとして表示することはできません。写真をスライドショーとしてテレビで表示するには、写真をコンピュータに転送してから、「iTunes」を使って iPod にもう一度読み込む必要があります。

写真を USB デジタルカメラまたはメモリ・カード・リーダーから iPod に読み込むには：

1 iPod の電源を入れて、iPod Camera Connector を取り付けます。

2 カメラ（またはメモリ・カード・リーダー）の電源を入れて、カメラに付属している USB ケーブルを使用して、iPod に接続します。



3 iPod で「読み込み」を選択します。

写真は iPod の「DCIM」（digital camera images）フォルダに保存されます。

読み込んだ写真を iPod で表示するには：

1 「写真」＞「写真の読み込み」と選択し、ロール番号を選択します。

メディアの種類、写真の枚数、ロールのサイズが表示されます。

2 「ブラウズ」を選択します。表示されるまでに少し時間がかかることがあります。全画面で表示するときは、その写真を選択します。

参考：「写真の読み込み」メニュー項目は、写真をカメラまたはメモリ・カード・リーダーから直接転送するとき以外は表示されません。

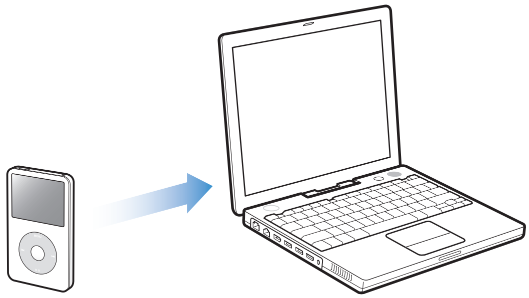
カメラまたはメモリカードから写真を消去するには：

1 カメラまたはメモリカードから写真を読み込みます（前述を参照）。

2 「カードを消去」を選択します。カメラまたはメモリカードから写真がすべて消去されます。

写真を iPod からコンピュータに読み込む

前出の手順で、コンピュータから iPod にフル解像度の写真をダウンロードした場合は、iPod の「Photos」フォルダに写真が保存されます。カメラまたはメモリ・カード・リーダーから iPod に写真を直接ダウンロードした場合は（前述を参照）、iPod の「DCIM」フォルダに写真が保存されます。iPod をコンピュータに接続して、これらの写真をコンピュータに読み込むことができます。iPod をディスクとして使用するように設定しておく必要があります（47 ページの「iPod を外部ディスクとして使用する」を参照）。



写真を iPod からコンピュータに読み込むには：

1 iPod をコンピュータに接続します。

2 iPod の「Photos」フォルダまたは「DCIM」フォルダから、コンピュータのデスクトップまたはフォト編集アプリケーションに、イメージファイルをドラッグします。

参考：「iPhoto」などのフォト編集アプリケーションを使って、「DCIM」フォルダに保存された写真を読み込むこともできます。詳しくは、アプリケーションに付属のマニュアルを参照してください。

写真を表示する

iPod では、写真を手動で表示したり、スライドショーとして表示したりできます。オプションの AV ケーブルをお持ちの場合は、iPod をテレビに接続して、写真を BGM 付きスライドショーとして表示できます。

写真を iPod に表示する

写真を iPod に表示するには：

1 iPod で、「写真」＞「フォトライブラリ」と選択します。または、「写真」を選択し、フォトアルバムを選択して、アルバム内の写真だけを表示します。表示されるまでに少し時間がかかることがあります。

2 フルスクリーンのバージョンで表示するときは、目的の写真に移動し、「センター」ボタンを押します。

写真を表示する画面になっているときに、クリックホイールを使って写真をスクロールします。次の画面または前の画面の写真を表示するときは、「次へ／早送り」ボタンと「前へ／巻き戻し」ボタンを使います。

スライドショーを表示する

スライドショーは、iPod で表示でき、BGM とトランジションを選ぶこともできます。オプションの iPod AV ケーブルをお持ちの場合は、スライドショーをテレビで表示することもできます。

スライドショーを設定するには：

- 「写真」＞「スライドショー設定」と選択し、次の手順に従います：

設定内容	手順
スライドショーを iPod に表示する	「TV 出力」を「確認」または「オフ」に設定します。
スライドショーをテレビに表示する	「TV 出力」を「確認」または「オン」に設定します。 「TV 出力」を「確認」に設定した場合は、スライドショーを開始するたびに、スライドショーをテレビで表示するか、または iPod で表示するか、iPod で選択できます。
次のスライドが表示されるまでの時間	「スライドの再生時間」を選択し、時間を選びます。
スライドショー中に再生する音楽	「ミュージック」を選択し、プレイリストを選びます。「iPhoto」を使用している場合、「iPhoto から」を選択して、「iPhoto」の音楽設定をコピーできます。再生されるのは、iPod にダウンロードした曲だけです。
スライドをリピートする	「リピート」を「オン」に設定します。
スライドをランダムな順序で表示する	「写真をシャッフル」を「オン」に設定します。
スライドをトランジションで表示する	「トランジション」を選択し、トランジションのタイプを選択します。
スライドを NTSC または PAL のテレビで表示する	「TV 信号」を「NTSC」または「PAL」に設定します。 PAL および NTSC は、テレビ放送の規格です。お使いのテレビは、購入した地域によって、これらの規格のいずれかを使用しています。お使いのテレビで使用している規格が分からない場合は、テレビに付属のマニュアルを確認してください。

スライドショーを iPod で表示するには：

- 写真、アルバム、またはロールを選択し、「再生」ボタンを押します。または、全画面の写真を選択し、「センター」ボタンを押します。音楽とスライドショーを一時停止するには、「再生／一時停止」ボタンを押します。次の写真または前の写真を手動で表示するには、「次へ／早送り」ボタンまたは「前へ／巻き戻し」ボタンを押します。

iPod をテレビに接続するには：

1 オプションの iPod AV ケーブルを iPod のヘッドフォンポートに接続します。

参考：iPod 専用の iPod AV ケーブルを使用してください。ほかの類似の RCA タイプのケーブルでは機能しません。iPod AV ケーブルは、www.apple.com/jp/ipodstore から購入できます。

また、iPod AV ケーブルを iPod Universal Dock のライン出力ポートに接続することもできます。

2 ビデオコネクタおよびオーディオコネクタテレビのポートに接続します（37 ページのイラストを参照）。

テレビには、RCA のビデオポートとオーディオポートが必要です。

テレビでスライドショーを表示するには：

1 iPod をテレビに接続します（前述を参照）。

2 テレビの電源を入れ、iPod を接続した入力ポートから表示するように設定します。詳しくは、テレビに付属のマニュアルを参照してください。

3 iPod で、写真またはアルバムを選択し、「再生」ボタンを押します。または、全画面の写真を選択し、「センター」ボタンを押します。音楽とスライドショーを一時停止するには、「再生／一時停止」ボタンを押します。次の写真または前の写真を手動で表示するには、「次へ／早送り」ボタンまたは「前へ／巻き戻し」ボタンを押します。

「写真」＞「スライドショー設定」＞「ミュージック」でプレイリストを選択した場合、スライドショーを開始するとそのプレイリストが自動的に再生されます。テレビに写真が表示され、「スライドショー設定」メニューの設定に従って自動的に進んでいきます。

S ビデオを使用してテレビまたはその他の機器に iPod を接続するには：
写真をより鮮明に表示するために、S ビデオケーブルおよび iPod Universal Dock を使って、S ビデオに対応するテレビまたはその他の機器に iPod を接続することもできます。スライドショーの BGM を聴くには、オーディオケーブルで iPod Universal Dock のライン出力ポートとテレビや機器のオーディオ入力ポートを接続する必要があります。

その他の機能とアクセサリ

5

お使いの iPod に保存できるのは曲だけではありません。音楽を聴く以外に、さまざまな使いかたができます。

このセクションでは、外部ディスク、アラーム、スリープタイマーとして使用したり、世界の他の都市の日時を表示したり、アドレスデータ、カレンダー、To Do リスト、メモを同期する方法など、iPod のその他の機能について説明します。iPod をストップウォッチとして使用する方法、画面のロック、および iPod 用のアクセサリについて学習しましょう。

iPod を外部ディスクとして使用する

iPodを外部ディスクとして使用して、データファイルを保存したりダウンロードしたりできます。

参考：iPod に音楽とその他のオーディオやビデオファイルをダウンロードする場合は、必ず「iTunes」を使います。たとえば、「iTunes」を使ってダウンロードした曲は、Macintosh の「Finder」または Windows の「エクスプローラ」上では見えません。同様に、Macintosh の「Finder」または Windows の「エクスプローラ」を使って音楽ファイルを iPod にコピーしても、それらの音楽ファイルは iPod では再生できません。

iPod を外部ディスクとして使用するには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

2 「ミュージック」をクリックし、「ディスクとして使用する」を選択します。

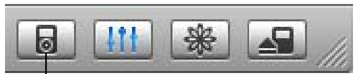
iPod を外部ディスクとして使用すると、Mac では、デスクトップに iPod のディスクアイコンが表示されます。Windows PC では、Windows の「エクスプローラ」に、次に利用できるドライブ文字を使ってディスクアイコンが表示されます。

参考：「ミュージック」をクリックし、「オプション」ウインドウの「曲とプレイリストを手動で管理」を選択して、iPod を外部ディスクとして使用することもできます。ファイルをコピーするには、ファイルを iPod へ、もしくは逆にコピー先へドラッグします。

iPod を主にディスクとして使用する場合、iPod を接続したときに、「iTunes」が自動的に開かないようにすることができます。

コンピュータに iPod を接続したときに「iTunes」が自動的に開かないようにするには：

1 「iTunes」のソースリストで iPod を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

2 「ミュージック」をクリックして、「この iPod の接続時に iTunes を開く」の選択を解除します。

その他の設定を使用する

お使いの iPod で、日付と時刻、異なる時間帯の時計、およびアラームとスリープ機能を設定することができます。iPod をストップウォッチとして使用したり、ゲームで遊んだり、iPod の画面をロックすることができます。

日時を設定する／表示する

お使いのコンピュータに iPod を接続したとき、日付と時刻はコンピュータを使って自動的に設定されますが、設定を自分で変更することもできます。

日付と時刻のオプションを設定するには：

1 「設定」＞「日付と時刻」と選択します。

2 次のオプションから 1 つ、もしくは複数を選択します：

操作	手順
時間帯を設定する	「時間帯を設定」を選択し、リストから時間帯を選びます。
日付と時刻を設定する	「日付と時刻を設定」を選択します。選択した値を変更するには、クリックホイールを使います。次の値に移動するときは、「センター」ボタンを押します。
時間を別のフォーマットで表示する	「時刻」を選択し、「センター」ボタンを押して、12 時間表示と 24 時間表示を切り替えます。
タイトルバーに時間を表示する	「時刻表示」を選択し、「センター」ボタンを押してオンとオフを切り替えます。iPod のどのメニュー画面でも、時間を見ることができます。

ほかの時間帯の時計を追加する

iPod の画面にほかの時間帯の時計を追加するには：

1 「エクストラ」＞「時計」と選択します。

2 「新しい時計」を選択します。

3 地域、そして都市を選びます。

追加した時計がリストに表示されます。最後に追加した時計は、リストの最後に表示されます。

時計を削除するには：

1 時計を選びます。

2 「この時計を削除」を選択し、次の画面で「削除」を選んで確定します。

アラームを設定する

どの時計のアラームでも iPod に設定できます。

iPod を時計のアラームとして使用するには：

1 「エクストラ」＞「時計」と選択してから、アラームを設定する時計を選びます。

2 「時計のアラーム」を選択します。

3 「アラーム」を「オン」に設定します。

4 「時刻」を選択し、アラーム音を鳴らす時刻を設定します。

5 音を選びます。

「ビープ音」を選択すると、内蔵スピーカーからアラームが聞こえます。プレイリストを選択した場合、アラームが聞こえるようにするには、iPod をスピーカーまたはヘッドフォンに接続する必要があります。

アラームを設定した時計の横には、ベルのアイコンが表示されます。

スリープタイマーを設定する

指定した時間の間音楽またはスライドショーを再生した後、iPod の電源が自動的に切れるように設定することができます。

スリープタイマーを設定するには：

1 「エクストラ」＞「時計」と選択してから、時計を選びます。

2 「スリープタイマー」を選択し、スリープするまでに iPod で再生する時間を選びます。

スリープタイマーを設定すると、iPod の「再生中」画面に、時計アイコンと、iPod の電源が切れるまでの残り分数が表示されます。

ストップウォッチを使用する

運動トレーニングで時間を計測したり、トラックを走る際にラップタイムを取るときなどに、ストップウォッチを使用できます。ストップウォッチを使用している間でも音楽を再生できます。

ストップウォッチを使用するには：

1 「エクストラ」＞「ストップウォッチ」＞「タイマー」と選択します。

2 「開始」を選択して、タイマーを開始します。

3 ラップタイムを記録する各ラップの後に「ラップ」を選択します。

ストップウォッチセッションの総計時間と、ラップタイムが最新順に画面に表示されます。

4 総時間タイマーとラップタイマーを停止するには「一時停止」を選択し、タイマーを再び開始するには「再開」を選択します。

5 セッションを終了するには「完了」を選択します。

ストップウォッチのセッションは、日付、時刻、およびラップの統計が iPod に記録されます。

参考：ストップウォッチを開始した後は、タイマー画面を表示してタイマーを動かし続けている限り、iPod はオンのままになります。ストップウォッチを開始した後で別のメニューに移動した場合、iPod で音楽またはビデオを再生中でないときは、数分後に iPod が自動的にオフになり、ストップウォッチのタイマーが停止します。

ストップウォッチのセッションを表示する／削除するには：

1 「エクストラ」＞「ストップウォッチ」と選択します。

保存したセッションのリストは、「タイマー」メニューの後ろに表示されます。

2 セッション情報を表示するセッションを選びます。

セッションを開始した日付と時刻、セッションの総計時間、最短、最長、平均ラップタイム、および最新順のラップタイムが表示されます。

3 セッションを削除するには、「センター」ボタンを押し、「削除」を選択します。

ゲームで遊ぶ

iPod には、ゲームがいくつか入っています。

- 「エクストラ」＞「ゲーム」と選択し、ゲームを選択します。

iPod の画面をロックする

お使いの iPod を許可なく他人が使用するのを防ぐために、番号を設定することができます。コンピュータに接続していない iPod をロックする場合、番号を入力して、ロックを解除して使用する必要があります。

参考：これは、「ホールド」ボタンが、間違って iPod の電源が入るのを防ぐこととは異なります。他人がお使いの iPod の画面を表示するのを、番号によって防ぐことができます。

iPod に番号を設定するには：

1 「エクストラ」＞「画面のロック」＞「番号を設定」と選択します。

2 「新しい番号を入力」画面で、番号を入力します：

- クリックホイールを使って、番号の最初の数字を選択します。「センター」ボタンを押してその数字を確定し、次の数字に移動します。
- 同様の方法で、番号の残りの数字も設定します。「次へ／早送り」ボタンで次の数字へ、「前へ／巻き戻し」ボタンで前の数字へ移動できます。番号の最後の数字で「センター」ボタンを押すと、番号全体が確定して前の画面に戻ります。

完了したら、「画面のロック」画面に戻ります。

iPod の画面をロックするには：

■ 「エクストラ」＞「画面のロック」＞「画面をロックする」＞「ロック」と選択します。

番号の設定を完了した直後の場合には、画面上で「ロック」が選択されています。iPod をロックするには、「センター」ボタンを押します。

ヒント：メインメニューに「画面のロック」メニュー項目を追加すると、すぐに iPod の画面をロックすることができます。8 ページの「メインメニューの項目を追加する／取り除く」を参照してください。

iPod のロックを解除するには、以下の 2 つの方法があります：

- クリックホイールを使って数字を選んで、番号を iPod に入力し、「センター」ボタンを押して確定します。間違った番号を入力すると、数字が赤く点滅します。もう一度試してください。
- 主に一緒に使用するコンピュータに iPod を接続すると、iPod は自動的にロックを解除します。

参考：これらの方法を試しても iPod のロックを解除できない場合、iPod を復元することができます。詳しくは、63 ページの「iPod ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

すでに設定した番号を変更するには：

1 「エクストラ」＞「画面のロック」＞「番号を変更」と選択します。

2 「古い番号を入力」画面で、現在の番号を入力します。

3 「新しい番号を入力」画面で、新しい番号を入力します。

参考：現在の番号を思い出せない場合は、iPod ソフトウェアを復元しないと、現在の番号を消去して新しい番号を入力することはできません。詳しくは、63 ページの「iPod ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

アドレスデータ、カレンダー、および To Do リストを同期する

アドレスデータ、カレンダーのイベント、To Do リストを iPod に保存すれば、外出先でも確認することができます。

Mac OS X v10.4 以降を使用している場合は、「iTunes」を使って「アドレスブック」のアドレスデータおよび「iCal」のカレンダー情報を iPod と同期させることができます。10.4 より前のバージョンの Mac OS X を使用している場合は、「iSync」を使って情報を同期させることができます。「iSync」を使って情報を同期させるには、iSync 1.1 以上、および iCal 1.0.1 以上が必要です。

Windows 2000 または Windows XP を使用していて、Outlook Express もしくは Microsoft Outlook 2003 以降を使ってアドレスデータの情報を保存している場合は、「iTunes」を使ってアドレスデータを iPod と同期させることができます。Microsoft Outlook 2003 以降を使ってカレンダーを管理している場合は、カレンダー情報も同期させることができます。

アドレスデータまたはカレンダー情報を同期するには（Mac OS X v10.4 以降を使用する場合）：

1 iPod をコンピュータに接続します。

2 「iTunes」のソースリストで iPod を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

3 次のいずれかを行います：

- アドレスデータを同期するには、「アドレスデータ」をクリックし、「アドレスブックのアドレスデータを同期」をクリックし、オプションを選択します：
  - すべてのアドレスデータを自動的に同期する場合は、「すべてのアドレスデータを同期」を選択します。
  - 選択したアドレスデータグループを自動的に同期する場合は、「選択したグループのみ同期」を選択し、アップデートしたいグループの横にあるボックスにチェックマークを付けます。

  「OK」をクリックすると、指定した「アドレスブック」のアドレスデータ情報を使用して iPod がアップデートされます。アドレスデータに絵が含まれている場合、絵は iPod にコピーされます。iPod でアドレスデータを表示すると、絵も表示されます。

- カレンダーを同期するには、「カレンダー」をクリックし、「iCal のカレンダーを同期」をクリックして、オプションを選択します：
  - すべてのカレンダーを自動的に同期する場合は、「すべてのカレンダーを同期」を選択します。
  - 選択したカレンダーを自動的に同期する場合は、「選択したカレンダーのみ同期」を選択し、アップデートしたいカレンダーの横にあるボックスにチェックマークを付けます。

  「OK」をクリックすると、指定したカレンダーを使用して iPod がアップデートされます。

Mac と「iSync」を使ってアドレスデータおよびカレンダー情報を同期するには（Mac OS X のバージョン 10.4 より前を使用する場合）：

1 iPod をコンピュータに接続します。

2 「iSync」を開き、「デバイス」>「デバイスの追加」と選択します。この手順を実行する必要があるのは、iPod で「iSync」をはじめて使用するときだけです。

3 iPod を選択し、「今すぐ同期」をクリックします。「iSync」によって、「iCal」および Mac OS X の「アドレスブック」の情報が iPod にダウンロードされます。

次回 iPod を同期するときは、「iSync」を開いて「今すぐ同期」をクリックするだけで読み込むことができます。また、iPod を接続したときに自動的に同期するように設定することもできます。

参考：「iSync」では、コンピュータの情報が iPod にダウンロードされます。iPod の情報をコンピュータに読み込むことはできません。

アドレスデータまたはカレンダー情報を同期するには（Windows 用 Microsoft Outlook または Windows 用 Outlook Express を使用する場合）：

1 iPod をコンピュータに接続します。

2 「iTunes」のソースリストで iPod を選択し、「オプション」ボタンをクリックします。



オプションボタン

3 次のいずれかを行います：

- アドレスデータを同期するには、「アドレスデータ」をクリックし、「次の場所からアドレスデータを同期」チェックボックスを選択し、ポップアップメニューから「Microsoft Outlook」（利用可能な場合）または「Outlook Express」を選びます。次に、転送するアドレスデータの情報を選択します。
- カレンダーを同期するには（「Microsoft Outlook」を使用する場合）、「カレンダー」をクリックし、「Microsoft Outlook からカレンダーを同期」チェックボックスを選択します。

アドレスデータやカレンダー情報を手動で iPod にダウンロードすることもできます。iPod を外部ディスクとして使用するように設定しておく必要があります（47 ページの「iPod を外部ディスクとして使用する」を参照）。

アドレスデータを手動でダウンロードするには：

1 iPod をコンピュータに接続し、お使いのメールアプリケーションまたはアドレスデータアプリケーションを開きます。アドレスデータをダウンロードできるアプリケーションには、「Palm Desktop」、「Microsoft Outlook」、「Microsoft Entourage」、「Eudora」などがあります。

2 アプリケーションのアドレスブックから、iPod の「Contacts」フォルダにアドレスデータをドラッグします。

場合によっては、アドレスデータを書き出してから、書き出したファイルを iPod の「Contacts」フォルダにドラッグする必要があります。お使いのメールアプリケーションまたはアドレスデータアプリケーションのマニュアルを参照してください。

重要な予定やカレンダーのイベントを手動でダウンロードするには：

1 標準の iCalendar 形式（ファイル名の最後に「.ics」が付きます）または vCal 形式（ファイル名の最後に「.vcs」が付きます）を使用する予定表アプリケーションから、予定表のイベントを書き出します。

2 書き出したファイルを iPod の「Calendars」フォルダにドラッグします。

参考：To Do リストを手動で iPod にダウンロードすることはできません。

iPod にアドレスデータを表示するには：

- 「エクストラ」＞「アドレスデータ」と選択します。

カレンダーのイベントを表示するには：

- 「エクストラ」＞「カレンダー」と選択します。

To Do リストを表示するには：

- 「エクストラ」＞「カレンダー」＞「To Do」と選択します。

メモを保存する／読む

iPod を外部ディスクとして使用するように設定している場合は、テキストメモを保存して読むことができます（47 ページを参照）。

1 ワードプロセッサの書類をテキスト（.txt）ファイルとして保存します。

2 それらのファイルを iPod の「Notes」フォルダに入れます。

メモを表示するには：

- 「エクストラ」＞「メモ」と選択します。

ボイスメモを録音する

オプションの iPod 互換マイクロフォン（www.apple.com/jp/ipodstore から購入できます）を使用して、ボイスメモを録音することができます。ボイスメモを iPod に格納して、使用しているコンピュータにロードできます。容量を節約するために「モノラル」品質（22 kHZ、モノラル）で録音するように、または、より高品質のサウンドを得るために「ステレオ」品質（44.1 kHz、ステレオ）で録音するように、iPod を設定できます。

ボイスメモを録音するには：

1 お使いの iPod の Dock コネクタポートにマイクロフォンを接続します。

2 「品質」を「モノラル」または「ステレオ」に設定します。

3 録音を開始するには「録音」を選択します。

4 口から 10cm ほど離れたところにマイクロフォンを持ち、話します。録音を一時停止するには「一時停止」を選択します。

5 完了したら、「停止と保存」を選択します。保存した録音内容が、録音日時順に表示されます。

録音した内容を再生するには：

- 「エクストラ」＞「ボイスメモ」と選択し、再生したい録音を選択します。

参考：「ボイスメモ」メニュー項目はマイクロフォンが接続されるまで表示されません。

コンピュータにボイスメモをダウンロードするには：
ボイスメモは iPod の「Recordings」フォルダに WAV ファイル形式で保存されています。iPod をディスクとして使用する場合は、ボイスメモをフォルダからドラッグしてコピーできます。

iPod が曲を自動でアップデートするように設定されていて（21 ページの「iPod を自動的にアップデートする」を参照）、ボイスメモを録音している場合、iPod を接続するとボイスメモは「iTunes」のプレイリストに自動でダウンロードされます。新しいボイスメモプレイリストが「iTunes」のソースリストに表示されます。

iPod のアクセサリについて学習する

iPod にはいくつかのアクセサリが付属しています。そのほかにも、www.apple.com/jp/ipodstore から、さまざまなアクセサリを購入できます。

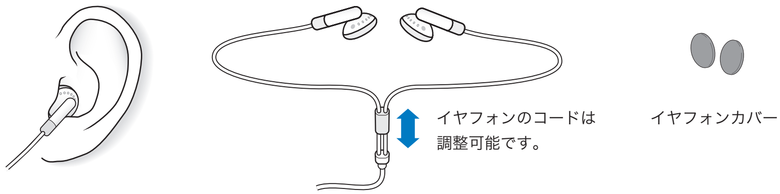
iPod のアクセサリは、www.apple.com/jp/ipodstore から購入できます。

次のアクセサリを購入できます：

- iPod Radio Remote
- iPod Universal Dock
- iPod Camera Connector
- iPod AV Cable（iPod AV ケーブル）
- iPod USB Power Adapter（iPod USB 電源アダプタ）
- iPod In-Ear Headphones（iPod インイヤー式ヘッドフォン）
- World Travel Adapter Kit（ワールドトラベルアダプタキット）
- スピーカー、ヘッドセット、ケース、マイクロフォン、カーステレオ用アダプタ、電源アダプタなどの他社製アクセサリ

インナーイヤー型ヘッドフォンを使用するには：

- イヤフォンをヘッドフォンポートにつなぎます。好みに応じて、イヤフォンにイヤフォンカバーを付けます。そして、図のようにイヤーバッドを耳に挿入します。



警告：ハンズフリーヘッドセットやヘッドフォンを大音量で使用すると、聴覚を損なうおそれがあります。大音量で再生を続けていると、耳が慣れ、通常の音量のように聴こえることがありますが、聴覚が損なわれている可能性があります。耳鳴りがする場合や話がよく聞こえない場合は、聴くのを中止して、聴力検査を受けてください。音量が大きい程、聴覚に影響を受けるまでの時間が早くなります。聴覚の専門家は、次のような方法で聴覚を保護することを勧めています：

- 大音量でハンズフリーヘッドセットやヘッドフォンを使用する時間を制限します。
- 周囲の騒音を遮断する目的で、音量を上げることを避けます。
- 近くで人が話す声が聞こえない場合には、音量を下げます。

iPod の最大音量の制限を設定する方法については、27 ページの「最大音量の制限を設定する」を参照してください。

ヒントとトラブルシューティング　6

iPod で発生した問題のほとんどは、この章のアドバイスに従ってすばやく解決できます。

リセット、再試行、再起動、再インストール、復元

お使いの iPod で問題が起こった場合、これら 5 つの基本的な提案を思い出してください。もし下記のどれでも解決しない場合には、特定の問題の解決法の個所を読んでください。

- リセット：iPod をリセットします。下記の「一般的な提案」を参照してください。
- 再試行：「iTunes」に iPod が表示されない場合、別の USB ポートで再度試してみます。
- 再起動：コンピュータを再起動し、最新のソフトウェア・アップデートをインストールしていることを確認します。
- 再インストール：Web にある最新バージョンの、iPod および「iTunes」のソフトウェアを再インストールします。
- 復元：iPod を復元します。63 ページの「iPod ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

一般的な提案

iPod で発生した問題のほとんどは、本体をリセットすることで解決できます。

iPod をリセットするには：

1 ホールドスイッチのオン／オフを切り替えます（ホールドに設定してから、もう一度オフにします）。

2 「センター」ボタンと「メニュー」ボタンを同時に押し、Apple ロゴが表示されるまで、6 秒以上押し続けます。

iPod の電源が入らない／動かない

- ホールドスイッチがオフになっていることを確認します。
- それでも何も起こらない場合は、iPod をお使いのコンピュータの USB ポートまたは FireWire ポートに接続します。iPod のバッテリーの再充電が必要な場合もあります。
- それでも解決しない場合は、iPod をリセットしてみてください。

- それでも何も起こらない場合は、iPod のソフトウェアを復元する必要がある可能性があります。63 ページの「iPod ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

iPod を取り外したいが「接続を解除しないでください。」というメッセージが表示されている

- iPod が音楽をダウンロード中の場合は、ダウンロードが完了するまでお待ちください。
- 「iTunes」のソースリストで iPod を選択し、「取り出し」ボタンをクリックします。
- iPod が「iTunes」のソースリストから消えたのに、iPod 画面には「接続を解除しないでください。」のメッセージが表示されたままの場合は、気にせず iPod を取り外してください。
- iPod が「iTunes」のソースリストから消えない場合は、iPod のデスクトップアイコンを「ゴミ箱」にドラッグするか（Mac の場合）、システムトレイで「ハードウェアを安全に取り外す」アイコンをクリックし、お使いの iPod を選択してください（Windows PC の場合）。それでも「接続を解除しないでください。」メッセージが表示されたままの場合は、コンピュータを再起動してもう一度 iPod を取り出してください。

iPod で音楽を再生できない

- ホールドスイッチがオフになっていることを確認します。
- ヘッドフォンのコネクタがしっかりと差し込まれていることを確認します。
- 音量が正しく調節されていることを確認します。音量バーの右側にロックアイコンが表示されている場合は、お使いの iPod に最大音量の制限が設定されています。「設定」＞「音量制限」と選択すれば、制限を変更または解除できます。27 ページの「最大音量の制限を設定する」を参照してください。
- それでも再生できない場合は、「再生／一時停止」ボタンを押します。iPod が一時停止の状態になっている可能性があります。
- iTunes 6.0.2 以降（iPod の CD に収録されています。または、www.apple.com/jp/itunes にアクセスしてください）を使用していることを確認します。これより前のバージョンの「iTunes」を使って iTunes Music Store から購入した曲は、「iTunes」をアップグレードして曲をダウンロードしないと、iPod で再生されません。
- iPod Dock を使用する場合は、必ず iPod を Dock にしっかりと固定し、すべてのケーブルが正しく接続されていることを確認します。
- Dock のライン出力ポートを使用している場合、外部スピーカーまたはステレオの電源が入っており、正常に動作していることを確認します。

iPod をコンピュータに接続しても何も起こらない場合

- iPod の CD からソフトウェアがインストールされていることを確認してください。
- お使いのコンピュータの別の USB ポートに接続してみてください。

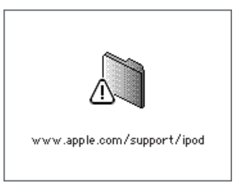
  参考：iPod の接続には、USB 2.0 ポートの使用をお勧めします。USB 1.1 は、USB 2.0 に比べてかなり低速です。お使いの Windows PC に USB 2.0 ポートがない場合でも、USB 2.0 カードを購入して取り付けることができる場合があります。詳しくは、www.apple.com/jp/ipod を参照してください。

バッテリーを充電するには、iPod をコンピュータの高電力型 USB または FireWire ポートに接続する必要があります。iPod をキーボードの USB ポートに接続しても、バッテリーは充電されません。iPod のバッテリーを充電する場合のみ、オプションの FireWire ケーブル用 iPod Dock コネクタを使って、iPod を FireWire ポートに接続できます。FireWire を使用して iPod に情報を転送することはサポートされていません。

- iPod のリセットが必要な可能性があります（57 ページを参照）。
- iPod の電力が非常に少ないときは、USB ポートに接続してから本体の電源が入るまでに、最大 30 分かかることがあります。充電中は、画面が最大 30 分間暗いままになります。十分に充電されるまで、iPod を接続したままにしてください。iPod USB 電源アダプタ（別売）をお持ちの場合は、iPod をより早く充電できます。
- USB 2.0ケーブル用のiPod Dockコネクタを使ってノートコンピュータにiPodを接続する場合は、iPod を接続する前にノートコンピュータを電源コンセントに接続します。
- お使いのコンピュータとソフトウェアがシステム条件に合っていることを確認します。61 ページの「システム条件を再確認したい場合」を参照してください。
- ケーブルの接続を確認します。ケーブルを両方の本体から外し、USB ポートに異物が入り込んでいないことを確認します。確認後、ケーブルをもう一度しっかりとつなぎ直します。ケーブルのコネクタが正しい向きであることを確認します。正しい向きでしか差し込めません。
- それでも何も起こらない場合は、コンピュータを再起動します。
- それでも何も起こらない場合は、iPod のソフトウェアを復元する必要がある可能性があります。63 ページの「iPod ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

参考：FireWire ケーブル用 iPod Dock コネクタは、バッテリーを充電する場合にのみ使用でき、iPod に曲やほかのオーディオファイルをダウンロードする場合には使用できません。

iPod の画面に感嘆符の付いたフォルダが表示される



- iPod のリセットが必要な可能性があります（57 ページを参照）。
- それでも何も起こらない場合は、iPod のバッテリーの再充電が必要な場合もあります。iPod をコンピュータに接続し、バッテリーの再充電をします。それでもまだフォルダが表示される場合は、もう一度 iPod をリセットします。
- それでも何も起こらない場合は、最新のソフトウェアで iPod をアップデートまたは復元します。iPod の CD からソフトウェアがインストールされていることを確認するか、または www.apple.com/jp/ipod へアクセスして最新のソフトウェアを入手します。63 ページの説明に従って iPod のソフトウェアをアップデートまたは復元します。

USB 2.0 での曲またはデータのダウンロードが遅い

- iPod のバッテリーが少ないときに USB 2.0 を使って大量の曲やデータをダウンロードすると、iPod はパワーセーブモードになります。ダウンロード速度は大幅に低下します。
- ダウンロード速度を上げたい場合は、ダウンロードを一旦停止し、iPod は充電されるように接続したままにするか、オプションの iPod USB 2.0 Power Adapter に接続します。そのまま iPod を約 1 時間充電し、それから音楽のダウンロードを再開します。

iPod に曲やその他の項目をダウンロードできない

iPodが対応していない形式でその曲がエンコードされている可能性があります。iPodは次のオーディオファイルの形式に対応しています。これらはオーディオブックおよび Podcast 用の形式を含みます：

- AAC（M4A、M4B、M4P）（最大 320 kbps）
- Apple ロスレス（高品質の圧縮形式）
- MP3（最大 320 kbps）
- MP3 可変ビットレート（VBR）
- WAV
- AA（audible.com の format 2、3、および 4 の朗読ファイル）
- AIFF

Apple ロスレス形式を使ってエンコードした曲のサウンド品質は CD と同等ですが、使用する容量は AIFF 形式または WAV 形式を使ってエンコードした曲の約半分で済みます。AAC 形式または MP3 形式でエンコードした場合は、さらに少ない容量で済みます。「iTunes」を使用して CD から音楽を読み込む場合、デフォルトで AAC 形式に変換されます。

Windows で「iTunes」を使用する場合は、保護されていない WMA ファイルを AAC 形式または MP3 形式に変換できます。これは、WMA 形式でエンコードされた音楽のライブラリがある場合に便利です。

iPod は、WMA、MPEG Layer 1、MPEG Layer 2 のオーディオファイル、または audible.com の format 1 には対応していません。

「iTunes」に iPod が対応していない曲がある場合は、iPod が対応している形式に変換できます。詳しくは、「iTunes & Music Store ヘルプ」を参照してください。

iPod を理解できない言語に誤って設定してしまった場合

言語をリセットできます。

1. メインメニューが表示されるまで「メニュー」ボタンを押し続けます。
2. 5 番目のメニュー項目（「設定」）を選択します。
3. 最後のメニュー項目（「Reset All Settings」）を選択します。
4. 2 番目のメニュー項目（「Reset」）を選択し、言語を選択します。

iPod のその他の設定（曲のリピートなど）もリセットされます。

参考：iPod のメインメニューの項目を追加したり取り除いたりした場合（8 ページの「メインメニューの項目を追加する／取り除く」を参照）、「設定」メニュー項目が違う場所にある場合があります。もし「Reset All Settings」メニュー項目が見つけられない場合は、iPod を元の状態に復元して、理解できる言語を選ぶことができます。63 ページの「iPod ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照してください。

カメラから写真を直接ダウンロードできない

- iPod Camera Connector (www.apple.com/jp/ipodstore から購入できます) と USB デジタルカメラを使用していることを確認してください。
- お使いのカメラに USB ケーブルが付属していない場合、別途購入する必要があります。互換性のあるケーブルについては、カメラの製造元の Web サイトを参照してください。
- 写真がダウンロードされない場合、カメラの電源が入っていて、写真の読み込みに適したモードに設定されていることを確認してください。お使いのカメラに付属の使用説明書を参照してください。また、ケーブルがカメラとカメラコネクタにしっかりと接続されていることも確認してください。

テレビにビデオまたは写真が表示されない

- 写真をカメラまたはカードリーダーから iPod に直接ダウンロードした場合は、テレビでスライドショーとして表示することはできません。写真をカメラからコンピュータに転送し、それから「iTunes」を使って iPod にダウンロードする必要があります。
- iPod をテレビに接続する場合、iPod AV ケーブルなどのように、iPod 専用に製造された RCA タイプのケーブルを使用する必要があります。ほかの類似の RCA タイプのケーブルでは機能しません。
- テレビが正しい入力ソースのイメージを表示するように設定されていることを確認します（詳細は、テレビに付属のマニュアルを参照してください）。
- すべてのケーブルが正しく接続されていることを確認します（36 ページの「iPod に接続したテレビでビデオを観る」を参照）。
- iPod AV ケーブルの黄色の端がテレビのビデオポートに接続されていることを確認します。
- ビデオを観る場合は、「ビデオ」＞「ビデオ設定」と移動し、「TV 出力」を「オン」に設定してからもう一度試します。スライドショーを観る場合は、「写真」＞「スライドショー設定」と移動し、「TV 出力」を「オン」に設定してからもう一度試します。
- それでも何も起こらない場合は、「ビデオ」＞「ビデオ設定」（ビデオの場合）、または「写真」＞「スライドショー設定」（スライドショーの場合）と移動し、お持ちのテレビの種類に応じて、「TV 信号」を「PAL」または「NTSC」に設定します。両方の設定を試してみてください。

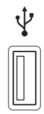
システム条件を再確認したい場合

iPod を使うには、次のものが必要です：

- 次のコンピュータ構成のいずれか：
  - USB ポートを搭載した Macintosh（USB 2.0 を推奨）
  - USB または USB カードを搭載した Windows PC（USB 2.0 を推奨）

- 次のオペレーティングシステムのいずれか：Mac OS X v10.3.9 以降、Windows 2000 Service Pack 4以降、もしくはWindows XP Home EditionまたはWindows XP ProfessionalのService Pack 2 以降
- iTunes 6.0.2 以降（「iTunes」は iPod の CD に収録されています）
- QuickTime 7.0.4
- iPod ソフトウェア（iPod の CD に収録されています）

お使いの Windows PC に高電力型 USB ポートがない場合は、USB 2.0 カードをご購入いただいて取り付けることができます。ケーブルおよび互換性のある USB カードについて詳しくは、www.apple.com/jp/ipod を参照してください。



高電力型のUSB 2.0ポート

参考：バッテリーを充電する場合のみ、iPod を FireWire ポート（IEEE1394）に接続できますが、音楽やほかのオーディオファイルを転送する場合には使用できません。



6 ピン FireWire 400 ポート
（IEEE 1394）

Macintosh の場合、写真やアルバムを iPod にダウンロードするときは、iPhoto 4.0.3 以降をお勧めします。このソフトウェアはオプションです。お使いの Mac に「iPhoto」がすでにインストールされている場合もあります。「アプリケーション」フォルダを確認してください。「iPhoto 4」をお持ちの場合は、アップルメニュー（）＞「ソフトウェア・アップデート」と選択して、アップデートすることができます。

Windows PC の場合、iPod では、Adobe Photoshop Album 2.0 以降および Adobe Photoshop Elements 3.0 以降（www.adobe.co.jp から入手できます）から自動的にフォトコレクションをインポートできます。このソフトウェアはオプションです。

Macintosh と Windows PC の両方で、iPod では、デジタルフォトをコンピュータのハードディスク上のフォルダから読み込んだり、ほとんどのデジタルカメラから直接読み込むこともできます（オプションの iPod Camera Connector を使用します）。

iPod を Mac と Windows PC で使う場合

現在 iPod を Mac で使っていて、今後は Windows PC で使いたい場合（または、その逆の場合）は、iPod アップデータを使って、iPod のソフトウェアをほかのコンピュータで使えるように復元する必要があります（以下の「iPod ソフトウェアをアップデートする／復元する」を参照）。iPod ソフトウェアを復元すると、すべての曲を含むすべてのデータが iPod から消去されます。

iPod のデータをすべて消去せずに、Mac で使用している iPod を Windows PC で使用するように切り替えること（または、その逆）はできません。

iPod の画面をロックしたが解除できない

通常は、使用権限のあるコンピュータに iPod を接続することができる場合、iPod は自動的にロックを解除します。お使いの iPod と使用する権限のあるコンピュータがない場合には、iPod をほかのコンピュータに接続し、iPod アップデータを使用して iPod のソフトウェアを復元できます。詳しくは、次のセクションを参照してください。

画面ロックの番号を変更したいけれど、現在の番号を思い出せない場合は、iPod ソフトウェアを復元してから、新たに番号を設定する必要があります。

iPod ソフトウェアをアップデートする／復元する

iPod アップデータを使って、iPod ソフトウェアをアップデートまたは復元できます。アップルでは、iPod のソフトウェアを定期的にアップデートして、パフォーマンスの向上と機能の追加を行っています。iPod をアップデートして、最新のソフトウェアをお使いいただくことをお勧めします。また、ソフトウェアを復元することもできます。復元した場合には、iPod は元の状態に戻ります。

- アップデートを選んだ場合は、ソフトウェアがアップデートされますが、お使いの設定と曲は影響を受けません。
- 復元を選んだ場合は、曲、ファイル、アドレスデータ、写真、カレンダー情報、その他のデータなど、すべてのデータが iPod から消去されます。iPod の設定はすべて元の状態に復元されます。

最新のソフトウェアを使って iPod をアップデートまたは復元するには：

1. www.apple.com/jp/support/ipod へアクセスし、最新の iPod アップデートをダウンロードします。このアップデートには、iPod のすべてのモデルの最新のソフトウェアがあります。
2. ソフトウェアのインストールファイルをダブルクリックし、オンスクリーンの説明に従って iPod アップデートをインストールします。
3. iPod をコンピュータに接続し、「iTunes」を開きます。iPod アップデータアプリケーションが開きます。

   Windows PC を使用していて、iPod アップデータアプリケーションが自動的に開かない場合は、「スタート」＞「プログラム」＞「iPod」と選択すると、アップデータアプリケーションを見つけることができます。
4. オンスクリーンの説明に従って iPod のソフトウェアをアップデートまたは復元します。

   iPod アップデータアプリケーションを使用するときに、iPod がコンピュータに接続されていることが認識されない場合は、iPod をリセットしてください（57 ページを参照）。

   iPod のソフトウェアを復元したいけれどもインターネットに接続できない場合は、iPod のソフトウェアを iPod の CD からインストールしたときにコンピュータにインストールされた iPod アップデートアプリケーションを使うことができます。

iPod の CD に付属の iPod アップデータアプリケーションを使って iPod のソフトウェアを復元するには：

- Mac の場合は、「アプリケーション / ユーティリティ/iPod ソフトウェアアップデータ」に iPod アップデータアプリケーションがあります。
- Windows PC の場合は、「スタート」 ＞「プログラム」 ＞「iPod」と選択すると、iPod アップデータアプリケーションを見つけることができます。

参考：アップデータの日付はファイル名に含まれています。複数のバージョンを持っている場合には、最新のものを使用するように確認してください。

安全にお使いいただくための注意点と清掃方法

7

iPod を清掃する方法と、安全に取り扱う方法について説明します。

設定と安全に関する情報

iPod を設定および使用するときは、次の点に注意してください：

- これらのマニュアルは、いつでも参照できるように手元に置いておいてください。
- iPod に関する指示および注意にはすべて従ってください。

警告：電気製品は、取り扱いを誤ると大変危険です。本製品に限らず、電気製品をお子様がお使いになるときは、そばで大人の方が監視・指導してください。また、電気製品の内部やケーブル、コード類にはお子様が手を触れないようご注意ください。

安全、清掃、および取り扱いに関する一般的なガイドライン

操作	手順
iPod を安全に取り扱う	iPod を落とさないように注意してください。本体表面をかすり傷などから保護したい場合は、本体に付属しているケース、または市販のケースを別途購入して、使用することができます。 **警告：** iPod には、ハードディスクや充電式のバッテリーなど、精密部品が内蔵されています。iPod を落としたり、曲げたり、ぶつけたりして損傷を与えないようにしてください。
ヘッドフォンを安全に使用する	乗り物を運転しながらのヘッドフォンの使用は、大変危険です。自動車の運転中は特に注意してください。乗り物の運転やその他注意が必要な作業を行っているときに、iPod の再生によって注意力が妨げられると感じたときは、再生を中止してください。

操作	手順
聴覚の損傷を避ける	iPod の音量は安全なレベルに設定してください。耳鳴りがする場合は、音量を下げるか、iPod の使用を中止してください。iPod の最大音量の制限を設定する方法については、27 ページの「最大音量の制限を設定する」を参照してください。 **警告：** ハンズフリーヘッドセットやヘッドフォンを大音量で使用すると、聴覚を損なうおそれがあります。大音量で再生を続けていると、耳が慣れ、通常の音量のように聴こえることがありますが、聴覚が損なわれている可能性があります。耳鳴りがする場合や話がよく聞こえない場合は、聴くのを中止して、聴力検査を受けてください。音量が大きい程、聴覚に影響を受けるまでの時間が早くなります。聴覚の専門家は、次のような方法で聴覚を保護することを勧めています： • 大音量でハンズフリーヘッドセットやヘッドフォンを使用する時間を制限します。 • 周囲の騒音を遮断する目的で、音量を上げることを避けます。 • 近くで人が話す声が聞こえない場合には、音量を下げます。
コネクタとポートを正しく使用する	コネクタは、ポートに無理に押し込まないでください。コネクタとポートを簡単に接続できない場合は、それらの形状が一致していない可能性があります。コネクタとポートの形状が一致していることを確認し、ポートに対して正しい向きでコネクタを差し込んでください。
感電や負傷を避ける	雨、飲み物、洗面台など、液体のある場所には iPod を置かないでください。iPod に食べ物や液体をこぼさないよう注意してください。こぼしてしまった場合は、必ず iPod を電源から取り外してから、清掃してください。こぼしたものの種類や量によっては、正規サービスプロバイダによる修理が必要な場合もあります。 **警告：** 水中や水気のある場所、湿気の多い場所では iPod を使用しないでください。
iPod の修理	修理について詳しくは、67 ページの「その他の情報、サービス、サポート」を参照してください。 **警告：** 自分で修理をしないでください。iPod を開けたり、分解したり、バッテリーを取り外したりしないでください。感電の危険があり、また、製品保証が無効になります。内部には、お使いの方がご自身で修理できる部品はありません。
iPod の外側を清掃する	iPod が電源から取り外されていることを確認します。柔らかくけば立たない布を水で湿らせて使用します。開口部に水が入らないように注意してください。スプレー式の液体クリーナー、有機溶剤、アルコール、研磨剤は使用しないでください。
適切な温度の範囲内で iPod を扱う	iPod は、温度が 0° C ～ 35° C（32° F ～ 95° F）に保たれた場所で使用してください。低温の状態では、iPod の再生時間が一時的に短くなることがあります。 iPod は、温度が –20° C ～ 45° C（–4° F ～ 113° F）に保たれた場所に保管してください。駐車した車の中の温度はこの範囲を超えることがあるので、iPod を車の中に置いたままにしないでください。 **参考：**iPod の使用中またはバッテリーの充電中は、ケースの底面がやや熱を持ちますが、これは異常ではありません。iPod のケースの底面には、装置内部の熱を外部の空気で冷却する機能があります。

その他の情報、サービス、サポート

8

オンスクリーンヘルプおよびインターネットで、iPod の詳しい使いかたを調べることができます。

次の表には、iPod 関連のソフトウェアとサービスに関する詳しい情報の参照先をまとめてあります。

知りたい内容	手順
サービスとサポート情報、フォーラム、およびアップルのソフトウェアダウンロード	www.apple.com/jp/support/ipod を参照してください。
iPod を最大限に活用する方法が記載された最新のチュートリアルおよびヒントとテクニック	www.apple.com/jp/support/ipod/howto を参照してください。
「iTunes」を使用する	「iTunes」を開き、「ヘルプ」＞「iTunes & Music Store ヘルプ」と選択します。「iTunes」のオンラインチュートリアル（一部の地域でのみ利用可能です）については、www.apple.com/jp/support/itunes にアクセスしてください。
「iPhoto」を使用する（Mac OS X の場合）	「iPhoto」を開き、「ヘルプ」＞「iPhoto ヘルプ」と選択します。
「iSync」を使用する（Mac OS X の場合）	「iSync」を開き、「ヘルプ」＞「iSync ヘルプ」と選択します。
「iCal」を使用する（Mac OS X の場合）	「iCal」を開き、「ヘルプ」＞「iCal ヘルプ」と選択します。
iPod の最新情報	www.apple.com/jp/ipod を参照してください。
iPod のユーザ登録をする	iPod の CD からソフトウェアをインストールしたときに登録しなかった場合は、www.apple.com/jp/register にアクセスしてください。
iPod のシリアル番号を確認する	iPod の背面を確認するか、「設定」＞「情報」と選択します。
保証サービスを受ける	最初にこの冊子、オンスクリーンヘルプ、およびオンライン参考情報の指示に従ってから、www.apple.com/jp/support にアクセスしてください。

通信情報機器に関する規制

FCC Compliance Statement

This device complies with part 15 of the FCC rules. Operation is subject to the following two conditions: (1) This device may not cause harmful interference, and (2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation. See instructions if interference to radio or TV reception is suspected.

Radio and TV Interference

This computer equipment generates, uses, and can radiate radio-frequency energy. If it is not installed and used properly—that is, in strict accordance with Apple's instructions—it may cause interference with radio and TV reception.

This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device in accordance with the specifications in Part 15 of FCC rules. These specifications are designed to provide reasonable protection against such interference in a residential installation. However, there is no guarantee that interference will not occur in a particular installation.

You can determine whether your computer system is causing interference by turning it off. If the interference stops, it was probably caused by the computer or one of the peripheral devices.

If your computer system does cause interference to radio or TV reception, try to correct the interference by using one or more of the following measures:

- Turn the TV or radio antenna until the interference stops.
- Move the computer to one side or the other of the TV or radio.
- Move the computer farther away from the TV or radio.
- Plug the computer in to an outlet that is on a different circuit from the TV or radio. (That is, make certain the computer and the TV or radio are on circuits controlled by different circuit breakers or fuses.)

If necessary, consult an Apple-authorized service provider or Apple. See the service and support information that came with your Apple product. Or, consult an experienced radio/TV technician for additional suggestions.

Important: Changes or modifications to this product not authorized by Apple Computer, Inc. could void the EMC compliance and negate your authority to operate the product.

This product was tested for EMC compliance under conditions that included the use of Apple peripheral devices and Apple shielded cables and connectors between system components.

It is important that you use Apple peripheral devices and shielded cables and connectors between system components to reduce the possibility of causing interference to radios, TV sets, and other electronic devices. You can obtain Apple peripheral devices and the proper shielded cables and connectors through an Apple Authorized Reseller. For non-Apple peripheral devices, contact the manufacturer or dealer for assistance.

Responsible party (contact for FCC matters only): Apple Computer, Inc. Product Compliance, 1 Infinite Loop M/S 26-A, Cupertino, CA 95014-2084, 408-974-2000.

Industry Canada Statement

This Class B device meets all requirements of the Canadian interference-causing equipment regulations.

Cet appareil numérique de la classe B respecte toutes les exigences du Règlement sur le matériel brouilleur du Canada.

VCCI クラス B 基準について

情報処理装置等電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会 (VCCI) の基準に基づくクラス B 情報技術装置です。この装置は家庭環境で使用されることを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。

取扱説明書に従って正しい取扱をしてください。

European Community

Complies with European Directives 72/23/EEC and 89/336/EEC.

CE

廃棄とリサイクルに関する情報

iPod にはバッテリーが内蔵されています。お使いの iPod を廃棄する際は、お住まいの地域の環境法と廃棄基準に従ってください。

アップルのリサイクルプログラムについては、次の Web サイトを参照してください：
www.apple.com/jp/environment/summary.html

Deutschland: Dieses Gerät enthält Batterien. Bitte nicht in den Hausmüll werfen. Entsorgen Sie dieses Gerätes am Ende seines Lebenszyklus entsprechend der maßgeblichen gesetzlichen Regelungen.

Nederlands: Gebruikte batterijen kunnen worden ingeleverd bij de chemokar of in een speciale batterijcontainer voor klein chemisch afval (kca) worden gedeponeerd.

Taiwan:

廢電池請回收

European Union—Disposal Information: This symbol means that according to local laws and regulations your product should be disposed of separately from household waste. When this product reaches its end of life, take it to a collection point designated by local authorities. Some collection points accept products for free. The separate collection and recycling of your product at the time of disposal will help conserve natural resources and ensure that it is recycled in a manner that protects human health and the environment.

環境向上への取り組み

Apple Computer, Inc. では、事業活動および製品が環境に与える影響をできる限り小さくするよう取り組んでいます。

詳細については、次の Web サイトを参照してください：
www.apple.com/jp/environment/summary.html

J019-0690/3-2006